

養老町
まちづくりアンケート・こどもアンケート
調査報告書【概要版】

令和7年3月

養 老 町

目次

I	まちづくりアンケート	3
第1章	調査の概要	4
1	調査の目的	4
2	調査の方法	4
3	回収結果	4
4	報告書の見方	4
第2章	調査の結果	5
1	調査結果のまとめ	5
2	あなた自身のこと（基本属性）	9
3	地域における幸福度・満足度	11
4	生活環境について	13
5	地域の人間関係について	29
6	自分らしい生き方について	33
II	こどもアンケート	39
第1章	調査の概要	40
1	調査の目的	40
2	調査の方法	40
3	回収結果	40
4	報告書の見方	40
第2章	調査の結果	41
1	調査結果のまとめ	41
2	あなたについて（基本属性）	42
3	あなたについて（主観的幸福感）	43
4	暮らしについて	43
5	人や地域とのつながりについて	48
6	自分らしさ	53
7	将来、養老町でやりたいこと（自由記述）	58

I まちづくりアンケート

第1章 調査の概要

1 調査の目的

養老町では、令和3年2月に策定した「養老町まちづくりビジョン」において「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」を将来像に掲げ、取組みを進めているところです。本調査は、さまざまな施策をはじめ、本町のまちづくりに関して、町民のみなさまがどのように感じているか、町民意識を調査し、現況を把握するとともに、「養老町まちづくりビジョン」における各施策の検証と見直しの参考とするものです。

2 調査の方法

調査対象者	満18歳以上の町民4,000人
対象者の抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
調査期間	令和6年10月28日から11月22日
アンケートの配布	郵送による配布
アンケートの回収	調査票記入による郵送、または専用Webサイトでの回答

3 回収結果

配布数	回収数(有効回収数)	回収率(有効回収率)
4,000件	1,722件	43.1%

4 報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記しています。
- 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 基本属性とのクロス集計は、原則として、表側の各属性等の「無回答」を表示していません。ただし、「全体」は属性の「無回答」を含んでいます。
- 集計によっては、回答者数が10人未満と非常に少ない場合もあり、このような集計は参考程度として見る必要があります。
- グラフや表およびコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

第2章 調査の結果

1 調査結果のまとめ

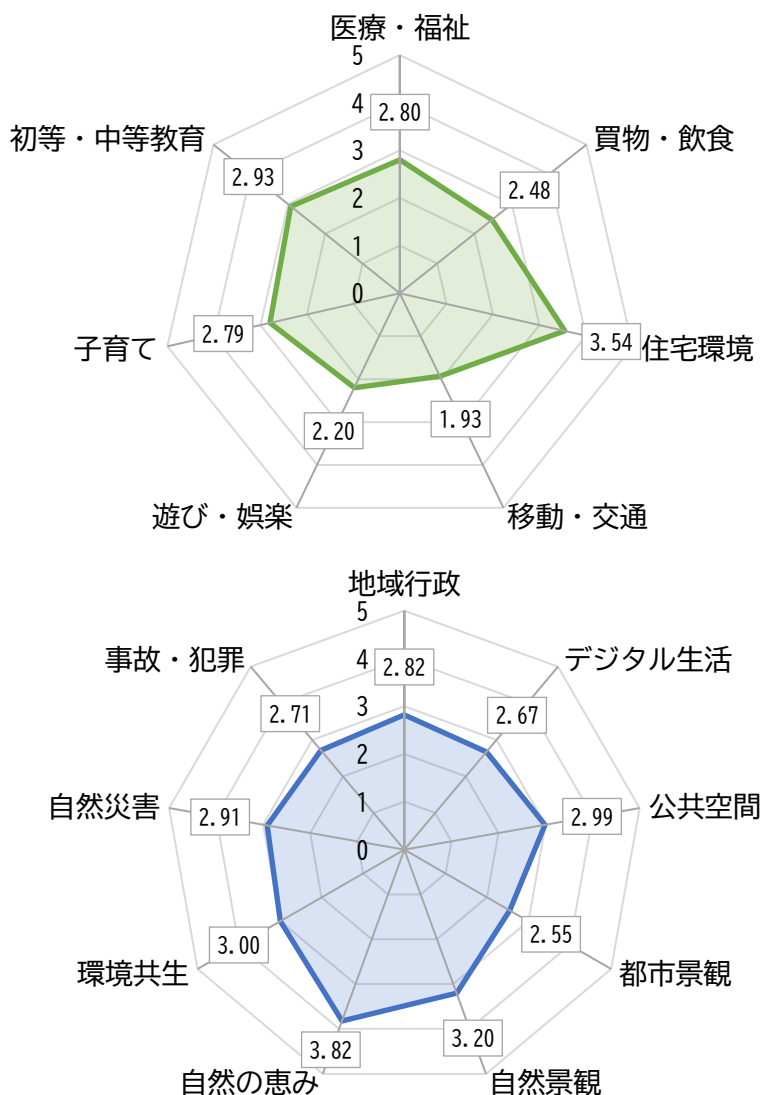
《生活環境》

生活環境 16 項目について、「自然の恵み (3.82)」「住宅環境 (3.54)」「自然景観 (3.20)」で比較的高い評価 (3.00 以上) を得ており、地域の自然環境の良さや環境の整備状況に対する満足度が高いことがうかがえます。

一方で、「移動・交通 (1.93)」「買物・飲食 (2.48)」「遊び・娯楽 (2.20)」で低い評価 (2.50 未満) となっており、なかでも「移動・交通」は最も低い評価です。公共交通機関の利便性不足や道路・交通インフラへの不満、生活利便性の観点からは買い物や飲食店の選択肢が限られていることに対する不満、娯楽施設や魅力的な観光スポットへの不満が推測されます。特に高齢者や子育て世帯にとっての移動手段の確保は重要な課題であり、また、高齢者や交通手段を持たない住民にとって、日常の買い物のしやすさは重要な要素であると考えます。

これらのことから、交通インフラの整備や商業施設の充実、娯楽の場の創出が必要であると考えます。

生活環境	平均評価点
医療・福祉	2.80
買物・飲食	2.48
住宅環境	3.54
移動・交通	1.93
遊び・娯楽	2.20
子育て	2.79
初等・中等教育	2.93
地域行政	2.82
デジタル生活	2.67
公共空間	2.99
都市景観	2.55
自然景観	3.20
自然の恵み	3.82
環境共生	3.00
自然災害	2.91
事故・犯罪	2.71



生活環境について 32 個の質問をしており、幸福度*（回答割合）が高かった上位 5 項目は以下となっています。なかでも、「身近に自然を感じることができる」、「自宅には、心地のいい居場所がある」、「空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」が高くなっています。

	上位 5 項目				
全体	身近に自然を感じることができる	自宅には、心地のいい居場所がある	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	消防や救急体制が整っていて安心である	自慢できる自然景観がある
計：1,722 人	72.4%	68.4%	67.8%	45.6%	44.0%
男性	身近に自然を感じることができる	自宅には、心地のいい居場所がある	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	消防や救急体制が整っていて安心である	自慢できる自然景観がある
計：787 人	70.3%	68.0%	67.7%	46.2%	43.4%
女性	身近に自然を感じることができる	自宅には、心地のいい居場所がある	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	消防や救急体制が整っていて安心である	自慢できる自然景観がある
計：897 人	74.5%	68.9%	68.0%	45.3%	45.0%

*幸福度は、「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合で、以降同様とする。

《平均評価点の考え方》

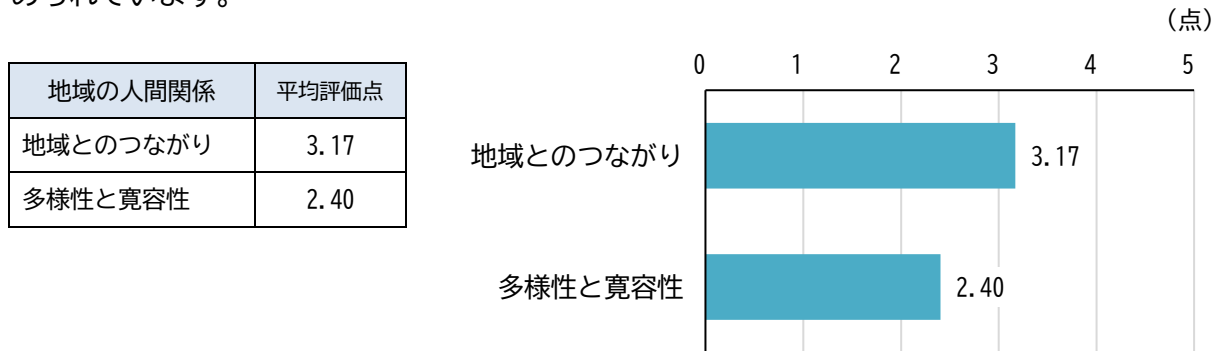
まちづくりアンケート及びこどもアンケートにおいて、幸福度・満足度を定量的に評価するため、各設問（一部を除く）の選択肢「非常にあてはまる（ポジティブ回答）」を 5 点、「全くあてはまらない（ネガティブ回答）」を 1 点とし、評価点を計算しています。

<<地域の人間関係>>

地域の人間関係2項目について、「地域とのつながり」は3.17と比較的高い評価を得ており、地域内での人間関係やつながりに一定の良好さがあることがうかがえます。

一方で、「多様性と寛容性」は2.40と比較的低い評価となっており、価値観や考え方の違いに対する理解度や受容度が十分でない可能性が示唆されます。

これらのことから、地域交流の場を増やしたり、多様性に対する意識啓発や異なる価値観を受け入れやすい環境づくりを進めることで、より住みやすい地域社会を実現することが求められています。



地域の人間関係について10個の質問をしており、幸福度*（回答割合）が高かった上位5項目は以下となっています。「町内(集落)の人が困っていたら手助けする」、「同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している」、「この町内(集落)に対して愛着を持っている」、「困ったときに相談できる人が身近にいる」が高めとなっています。

	上位5項目				
全体	町内(集落)の人が困っていたら手助けする	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	この町内(集落)に対して愛着を持っている	困ったときに相談できる人が身近にいる	地域活動への住民参加が盛んである
計：1,722人	49.7%	44.4%	40.4%	37.8%	25.7%
男性	町内(集落)の人が困っていたら手助けする	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	この町内(集落)に対して愛着を持っている	困ったときに相談できる人が身近にいる	地域活動への住民参加が盛んである
計：787人	48.9%	44.2%	42.2%	32.4%	26.1%
女性	町内(集落)の人が困っていたら手助けする	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	困ったときに相談できる人が身近にいる	この町内(集落)に対して愛着を持っている	地域活動への住民参加が盛んである
計：897人	51.1%	44.8%	43.4%	39.1%	25.7%

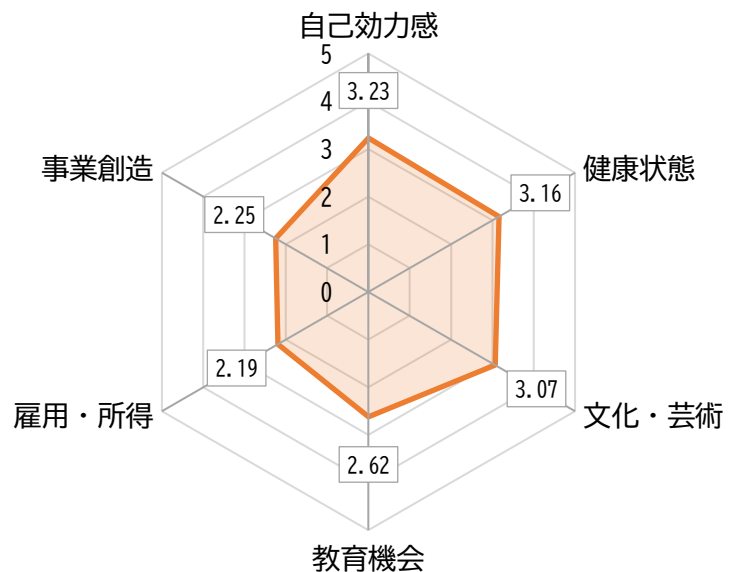
《自分らしい生き方》

自分らしい生き方6項目について、「自己効力感（3.23）」「健康状態（3.16）」「文化・芸術（3.07）」で比較的高い評価（3.00以上）を得ており、住民の健康意識が高く、また、文化や芸術に触れる機会が比較的多いことがうかがえます。

一方で、「教育機会（2.62）」「雇用・所得（2.19）」「事業創造（2.25）」で比較的低い評価となっており、学習機会の不足や生涯学習（リカレント教育）の環境が整っていない可能性、賃金の低さや雇用の選択肢の低さ、起業や新たなビジネスの立ち上げに対する支援や機会が不足している可能性が考えられます。

これらのことから、大人の学び直し（リスキリング）の促進や地元企業の活性化、副業の推進、創業支援制度やスタートアップ支援の充実を図り、住民がより主体的に生きがいを感じられる地域づくりが求められています。

自分らしい生き方	平均評価点
自己効力感	3.23
健康状態	3.16
文化・芸術	3.07
教育機会	2.62
雇用・所得	2.19
事業創造	2.25

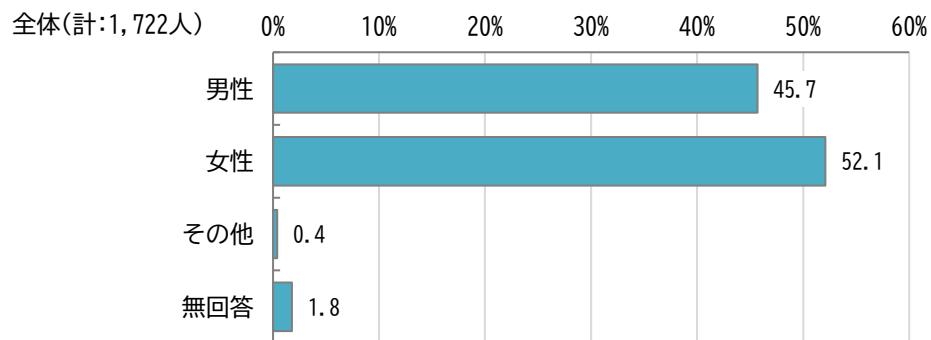


自分らしい生き方について11個の質問をしており、幸福度*（回答割合）が高かった上位5項目は以下となっています。なかでも、「将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」、「精神的に健康な状態である」、「身体的に健康な状態である」が高くなっています。

	上位5項目				
全体	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	精神的に健康な状態である	身体的に健康な状態である	自分のことを好ましく感じる	気軽にスポーツや運動ができる
計：1,722人	56.3%	56.1%	53.2%	33.3%	30.2%
男性	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	精神的に健康な状態である	身体的に健康な状態である	気軽にスポーツや運動ができる	自分のことを好ましく感じる
計：787人	57.4%	54.6%	51.1%	33.9%	31.9%
女性	精神的に健康な状態である	身体的に健康な状態である	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	自分のことを好ましく感じる	気軽にスポーツや運動ができる
計：897人	58.4%	55.7%	55.6%	34.5%	27.3%

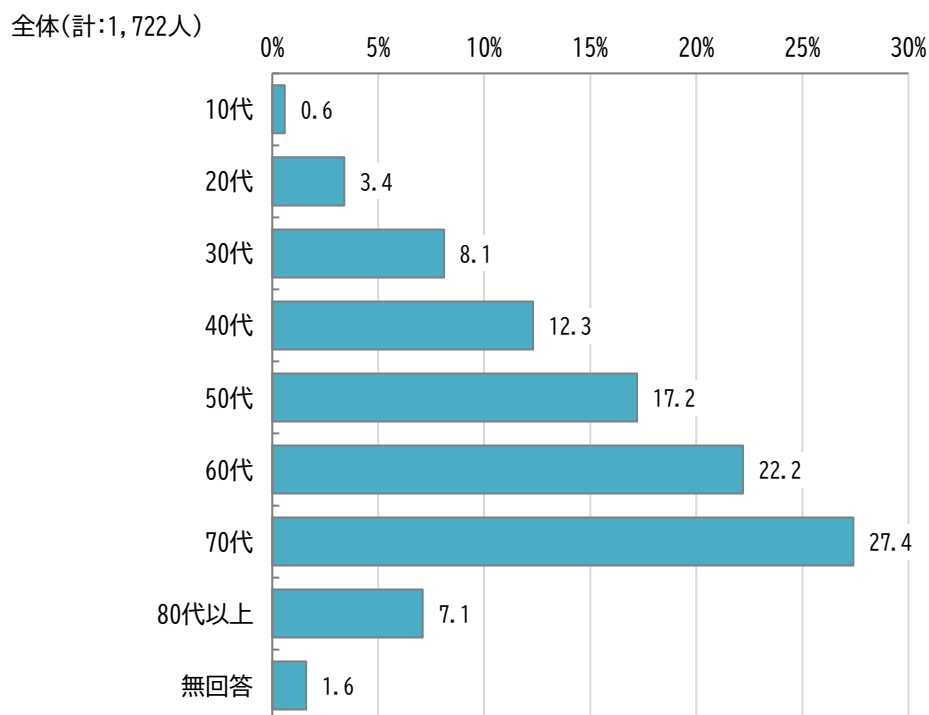
2 あなた自身のこと（基本属性）

（1）性別



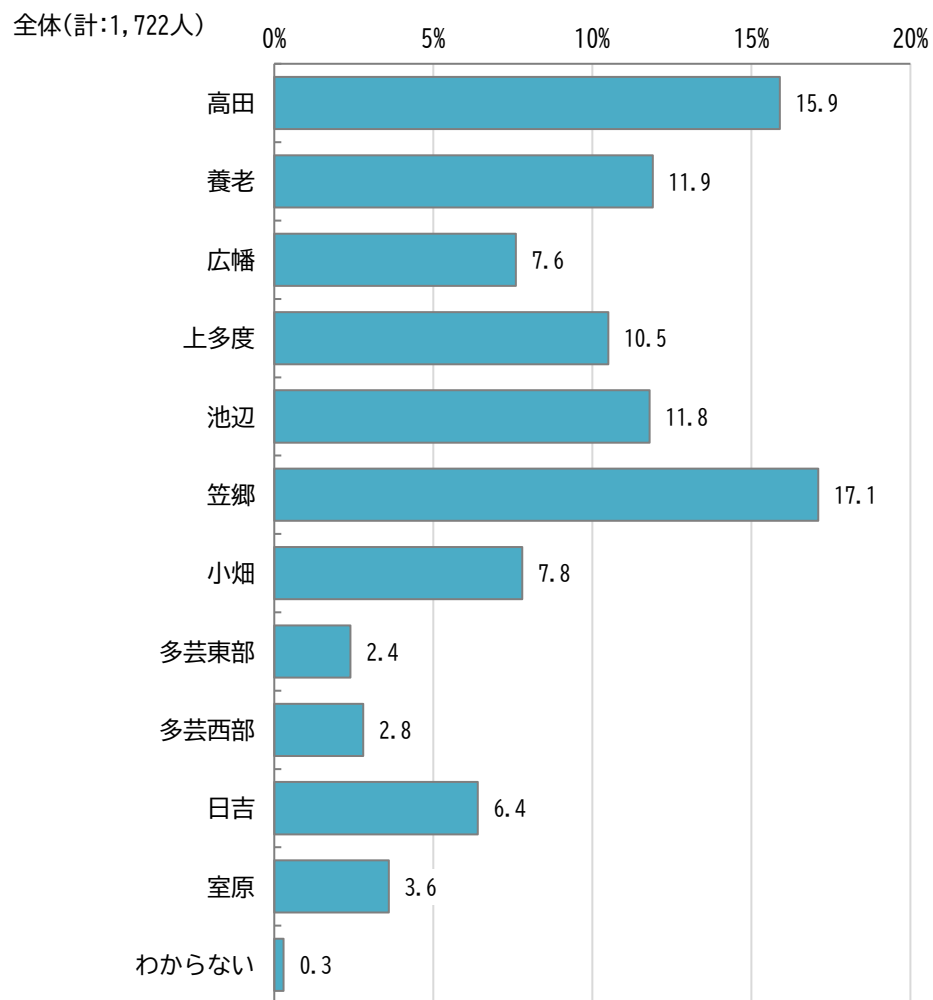
◆ 回答者の性別構成は、「男性」45.7%、「女性」52.1%となっています。

（2）年齢



◆ 回答者の年齢は、「70代」の割合が最も高く、27.4%となっています。次いで、「60代」22.2%、「50代」17.2%となっています。

(3) 居住地域



- ◆ 回答者の居住地域は、「笠郷」の割合が最も高く、17.1%となっています。次いで、「高田」15.9%、「養老」11.9%となっています。

3 地域における幸福度・満足度

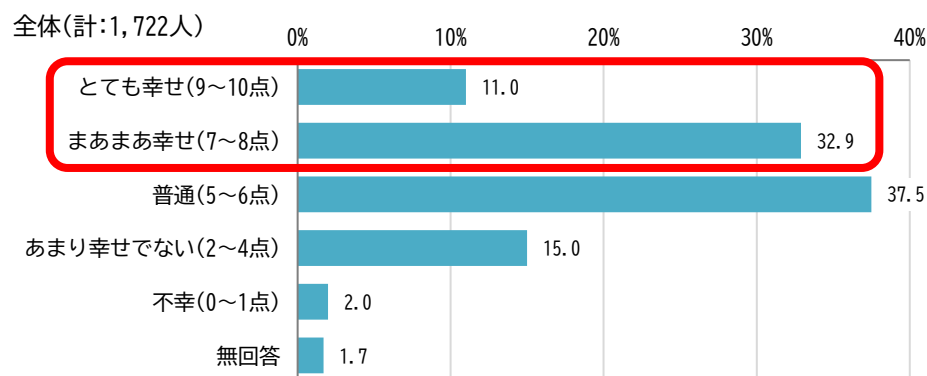
(1) 主観的幸福感

問4 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

●現在、幸せと回答した人は43.9%

※「とても幸せ（9～10点）」と「まあまあ幸せ（7～8点）」と回答した人の割合

《全体》

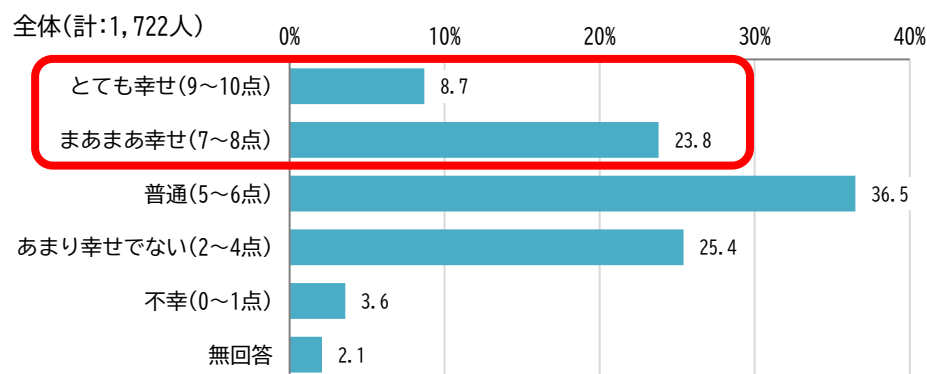


問5 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

●今から5年後、幸せだと思うと回答した人は32.5%

※「とても幸せ（9～10点）」と「まあまあ幸せ（7～8点）」と回答した人の割合

《全体》



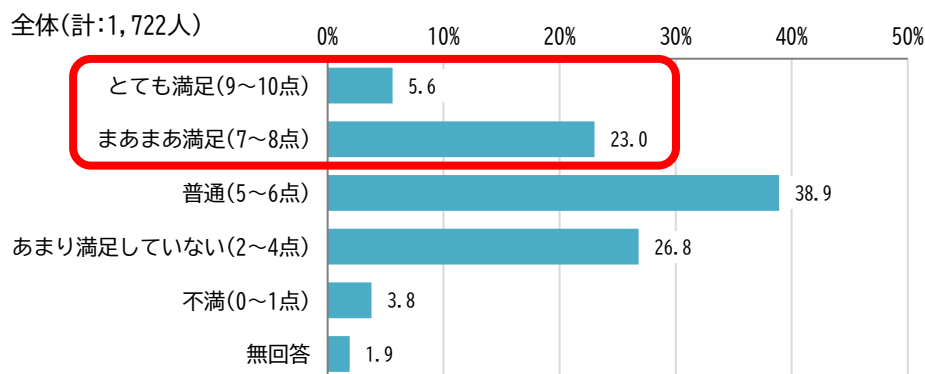
(2) 暮らしの満足度

問6 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

●地域の暮らしに満足している人は28.6%

※「とても満足（9～10点）」と「まあまあ満足（7～8点）」と回答した人の割合

《全体》



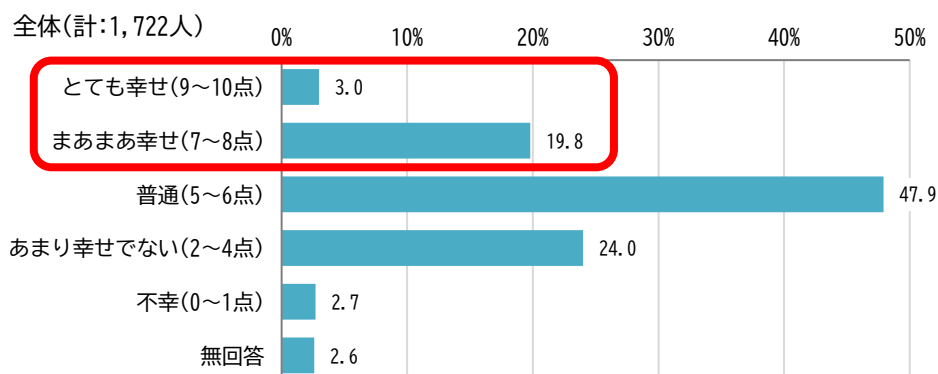
(3) 周囲の幸福感

問7 あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

●町内（集落）の人々は幸せだと回答した人は22.8%

※「とても幸せ（9～10点）」と「まあまあ幸せ（7～8点）」と回答した人の割合

《全体》

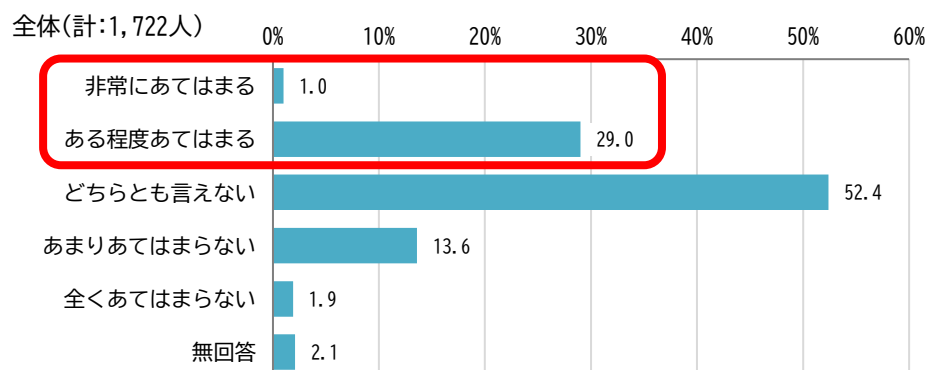


問8 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。【○は1つ】

●自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う人は 30.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



4 生活環境について

問9 暮らしている地域で、あなたは次のことがらについてどのように感じていますか？それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

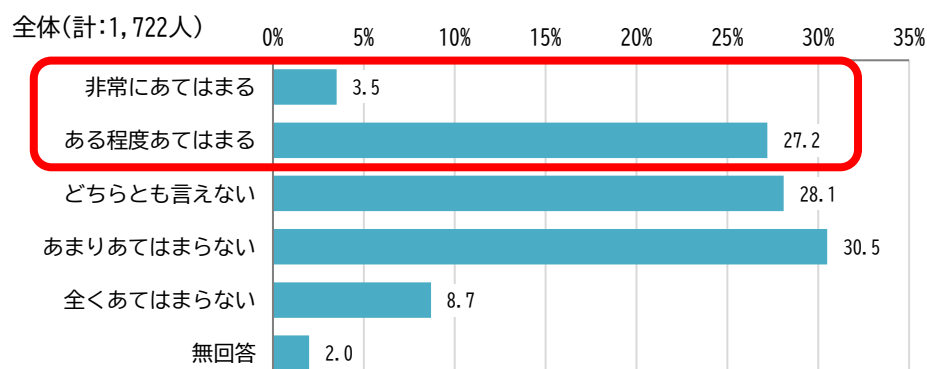
(1) 医療・福祉について

①医療機関が充実している

●医療機関が充実していると思う人は 30.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

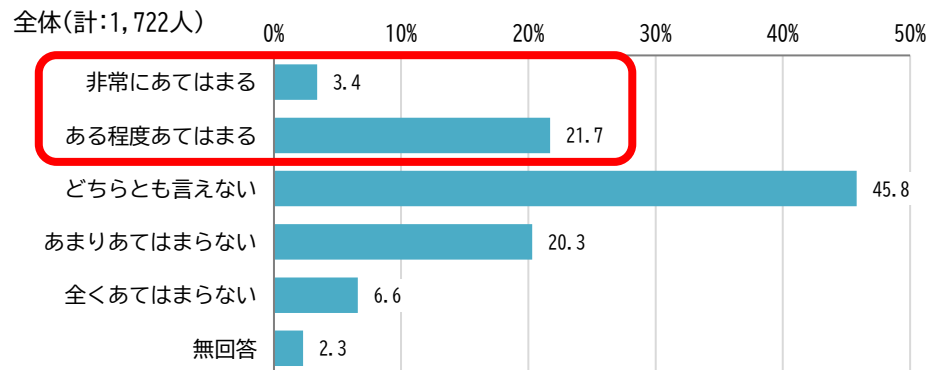
- ・病院産婦人科がなく、小児科も少ないなど問題。
- ・医療機関も市民病院といわないが緊急時に対応できる医療機関がほしい。
- ・医療機関の面で統合されていままでもより不便になったように思われます。

②介護・福祉施設のサービスが受けやすい

●介護・福祉施設のサービスが受けやすいと思う人は 25.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

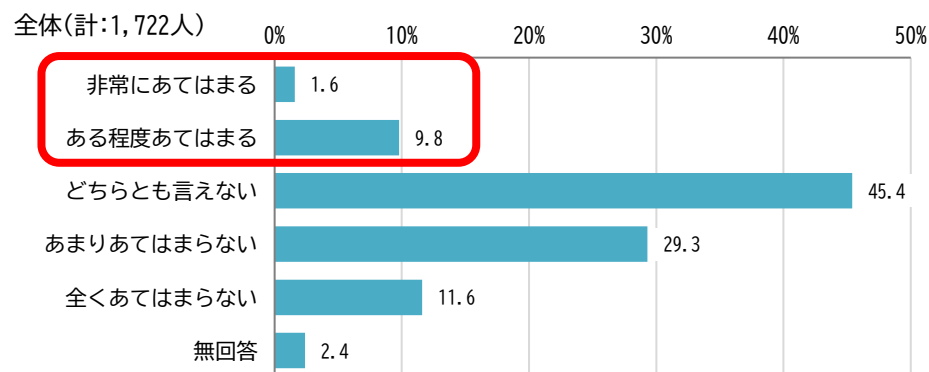
- ・介護・福祉施設サービスの充実に力を入れてほしい。
- ・認知症の方も地域で見守れるような町になると良いと思う。
- ・地域包括支援センターの役割に期待しています。

③障がいのある人でも暮らしやすい

●障がいのある人でも暮らしやすいと思う人は 11.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・ハウス希望等の障がい者対応施設がひろく認知されるように願っています。
- ・障がいのある人への手当が必要。
- ・障がい者の雇用が少ないので、町で何か工夫してもらえるとありがたいです。

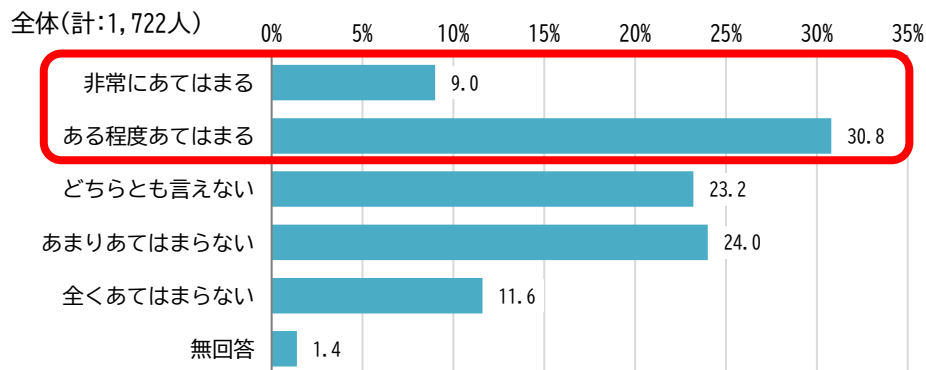
(2) 買物・飲食について

①日常の買い物にまったく不便がない

●日常の買い物にまったく不便がないと思う人は 39.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

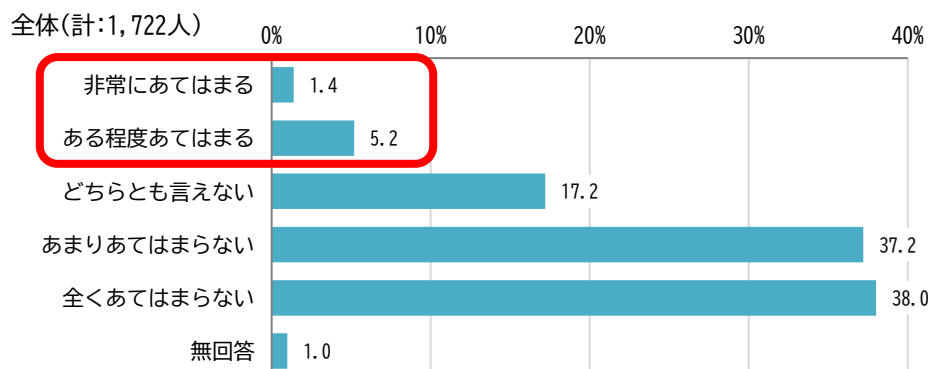
- ・交通の便が悪く買物に不便している。
- ・買い物に行くにも地域によっては不便である。
- ・お年寄りが歩いて買い物に行ける町にしてください。

②飲食を楽しめる場所が充実している

●飲食を楽しめる場所が充実していると思う人は 6.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・スーパー・飲食店がなく、車の運転が出来なくなったらと思うと先、不安があります。
- ・飲食店（カフェなど）があまりにも少ない。

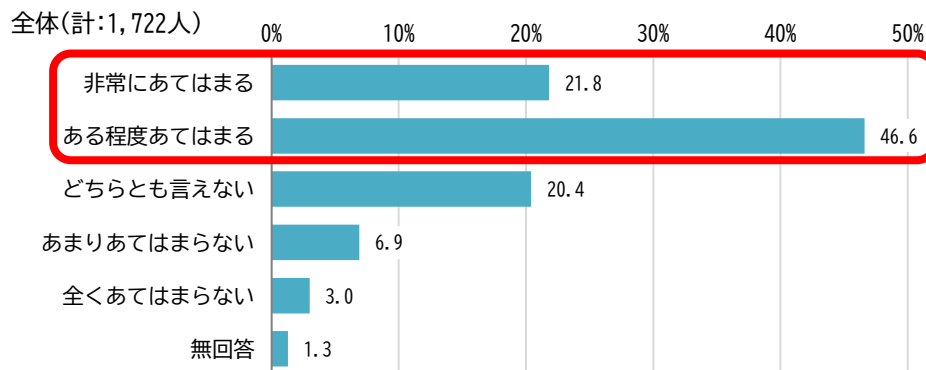
(3) 住宅環境について

①自宅には、心地のいい居場所がある

●自宅には、心地のいい居場所があると思う人は 68.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

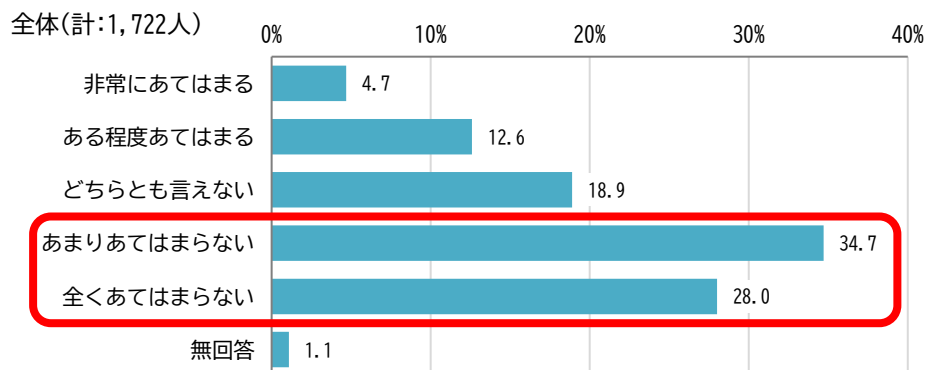


②自宅の近辺は、騒音に悩まされている

●自宅の近辺は、騒音に悩まされていないと思う人は 62.7%

※「あまりあてはまらない」と「全くあてはまらない」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

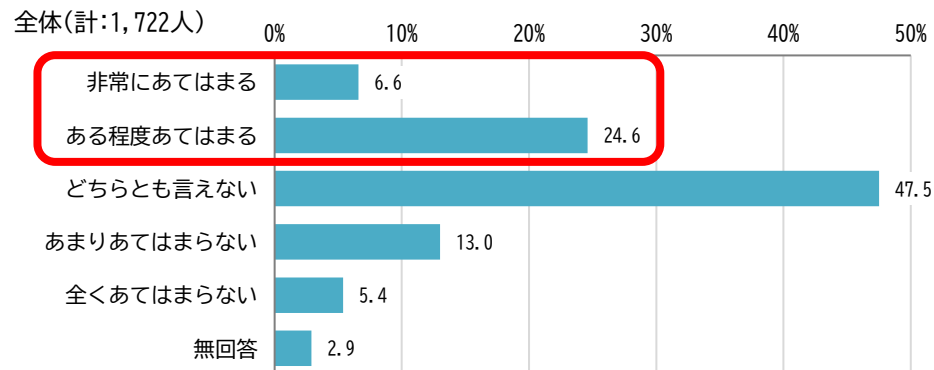
- ・騒音問題について行政としてしっかり取り組んでいただきたい。
- ・鳥が急増し、そう音・ふんの問題が急増しており、大変迷わく。

③適度な費用で住居を確保できる

●適度な費用で住居を確保できると思う人は31.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



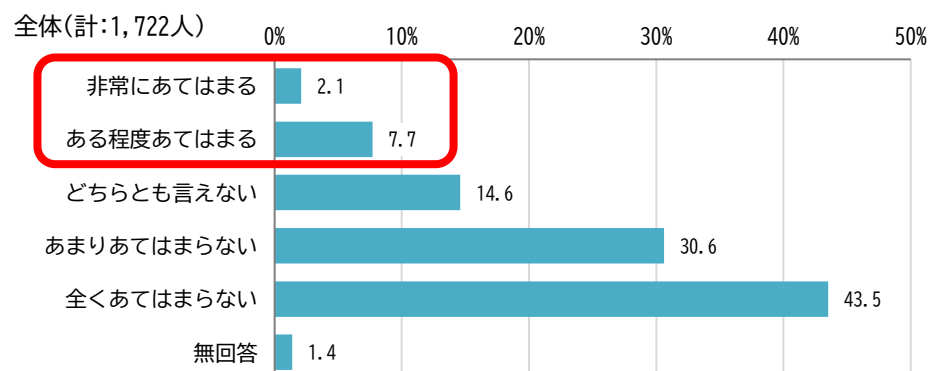
(4) 移動・交通について

①公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる

●公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができると思う人は9.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・ 公共の交通機関がない(バス・タクシー等) 特に土日祝日・夜間にアクセスしにくい。
- ・ 公共交通機関で好きな時に好きな所へ移動できる町づくりをしてほしい。
- ・ 今、バス(路線)が無いので、小・中・高校生の移動手段がこまっている。

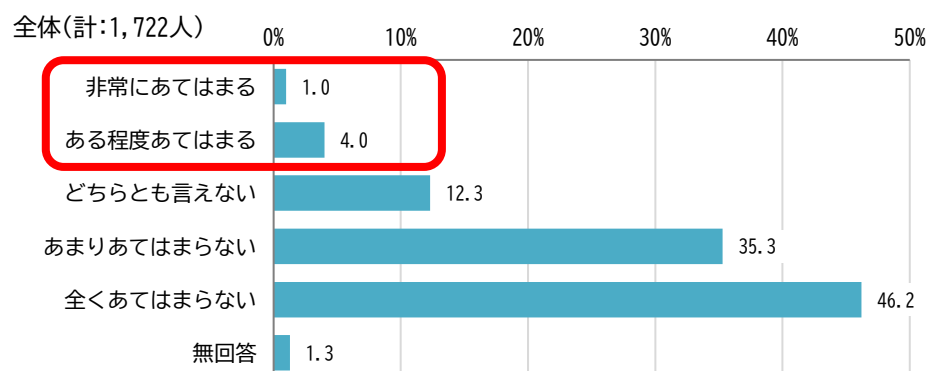
(5) 遊び・娯楽について

①楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある

●楽しい時間を過ごせる娯楽施設があると思う人は5.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

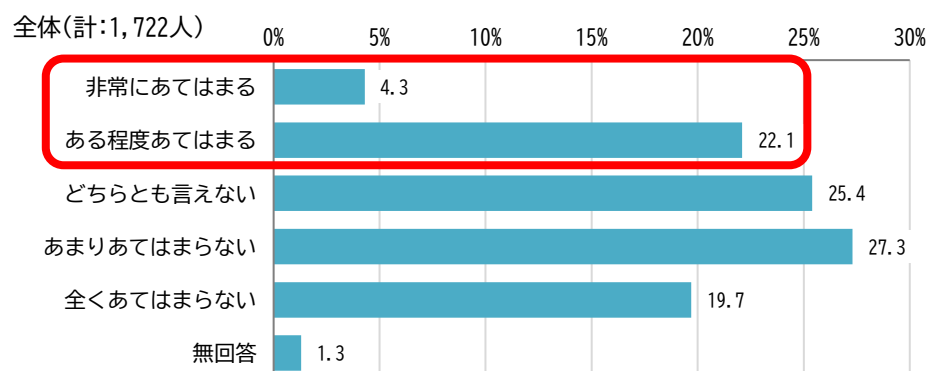
- ・近くに娯楽施設があったら助かります。
- ・ワクワクするようなイベントをお願いします。
- ・スーパー等の店舗は充実していますが、大型複合施設が無いのが難点です。

②自慢できる観光スポットがある

●自慢できる観光スポットがあると思う人は26.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・養老公園や養老の滝など観光地でイベントを行うことで観光客を集めると良い。
- ・素晴らしい観光名所とICが2箇所もあるのにも関わらず、観光客、企業、転入者を取り込むビジョンが昔から弱いと感じます。

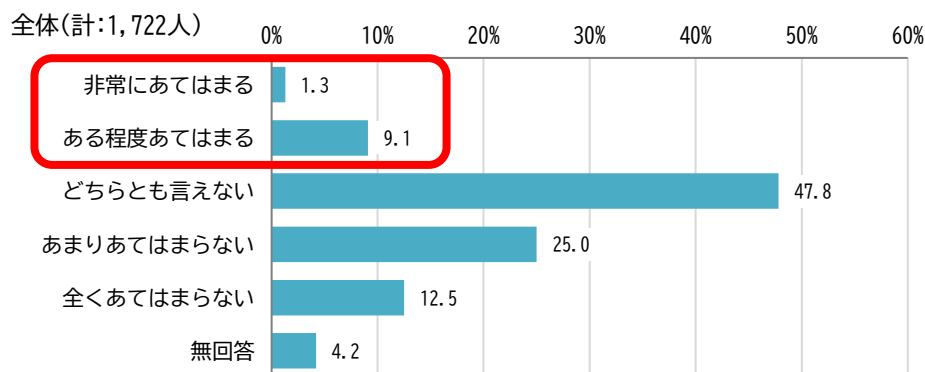
(6) 子育てについて

①子育て支援・補助が手厚い

●子育て支援・補助が手厚いと思う人は 10.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

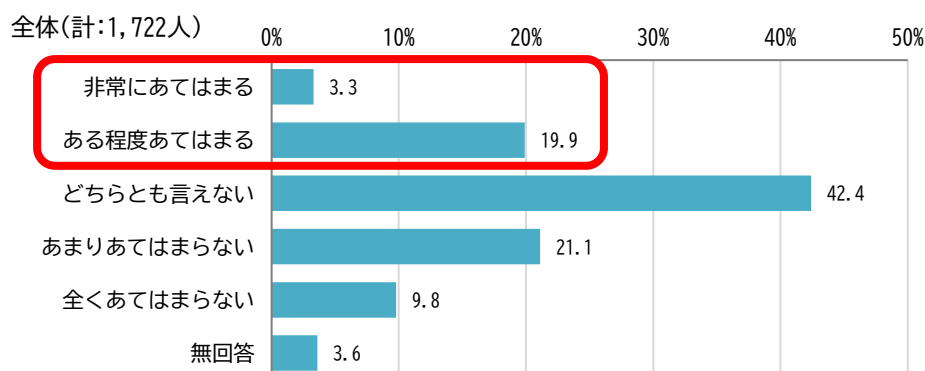
- ・子育て支援サービスを増やして欲しい。
- ・子育て支援が少ない、出産時からの手当。
- ・給食費を無料にしてほしい。 児童手当を増やしてほしい。

②こども園や保育園が充実している

●こども園や保育園が充実していると思う人は 23.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

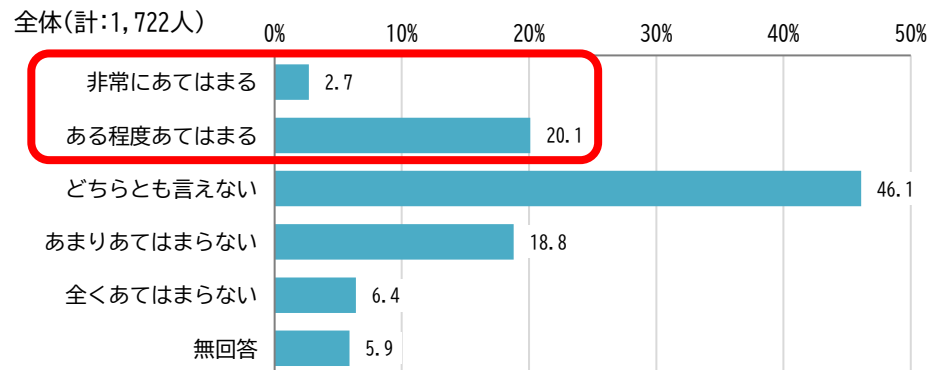
- ・3才で未就学児でも保育園に入れるようにしてほしい。
- ・夫婦共働きなのに入園希望を出すと『確実に受け入れられるわけではない』と言われ不安を感じた。
- ・子育てしていますが日曜保育があると助かります。病児保育が海津にしかなく、実家も県外なのでなかなか助けてもらうことが難しく困ってしまうことが多々あります。

③子どもたちがいきいきと暮らせる

●子どもたちがいきいきと暮らせると思う人は 22.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・近所に公園がほしい、こどもがあそべるような。
- ・若者やこどもに向けてのイベントやサービスがあると嬉しいです。
- ・こどもが安心して遊べる公園や遊具などが無い。

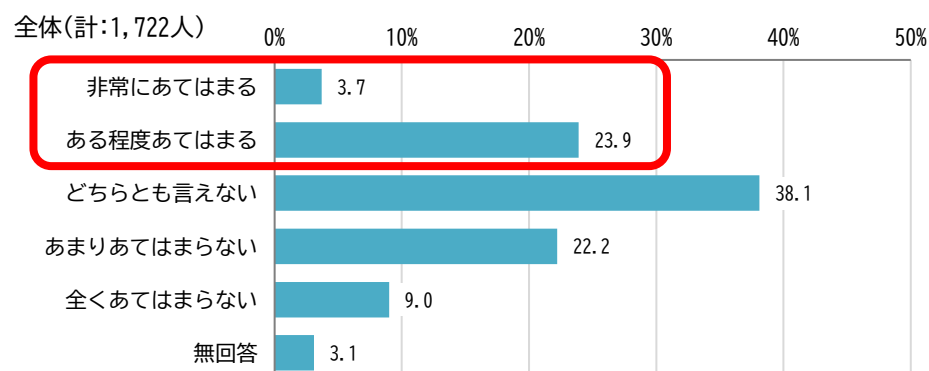
(7) 初等・中等教育について

①教育環境（小中高校）が整っている

●教育環境（小中高校）が整っていると思う人は 27.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

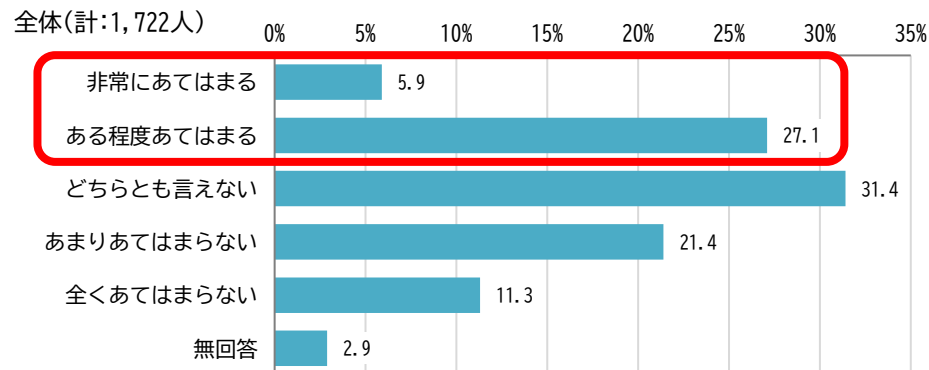
- ・学校の合併（こどもの人数が少ない）。
- ・小中学校のスクールバスを検討してほしい。

②通学しやすい場所に学校がある

●通学しやすい場所に学校があると思う人は 33.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



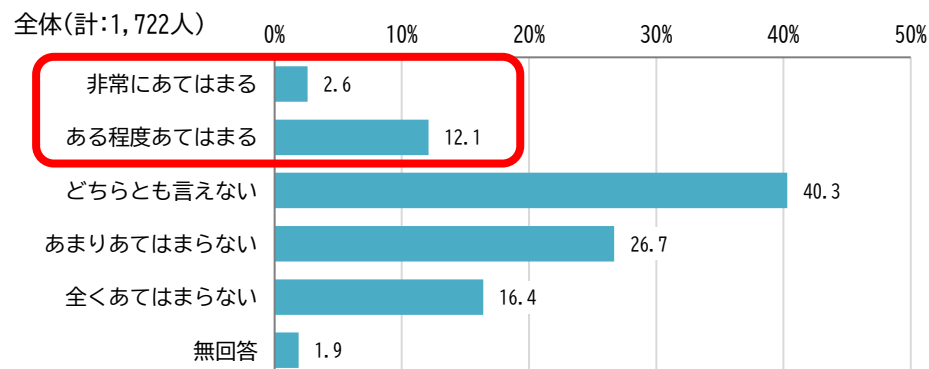
(8) 地域行政について

①行政は地域のことを真剣に考えていると思う

●行政は地域のことを真剣に考えていると思う人は 14.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

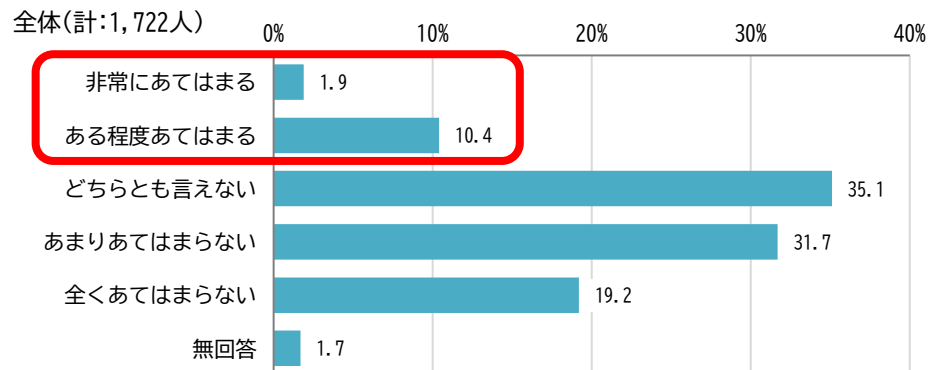
- ・高齢者だけでなく、これからの世代（働き世代、子育て世代）を中心に町づくりを検討する組織を考えて頂きたい。
- ・役場に掲げられている「お年寄りが豊かに暮らせる町にしましょう」というような文章が若者からすると正直時代にそぐわないと思います。
- ・生活道路の舗装がボロボロで町に要望してもなかなかやってくれません。

②公共施設は使い勝手がよく便利である

●公共施設は使い勝手がよく便利であると思う人は 12.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

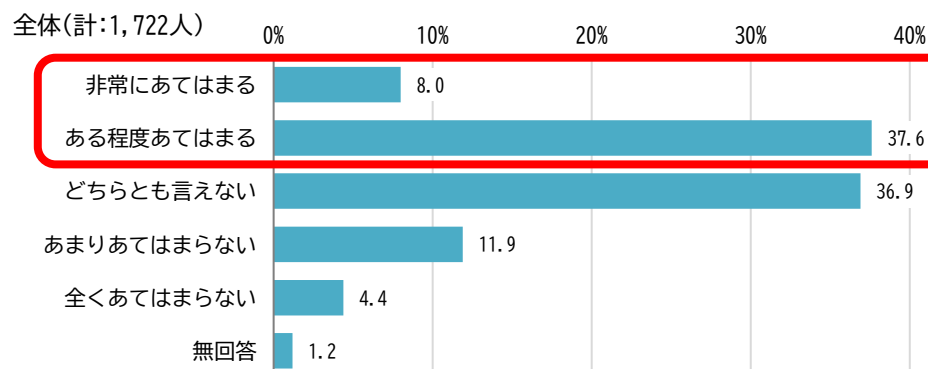
- ・ 町民会館へ行っても、駐車場の車の間隔が狭く、車が大変停めにくい。
- ・ 周辺の市町村は市役所の建てかえが行われ、清潔で安全な公共施設を利用できてとても羨ましいです。
- ・ 学校の施設、設備が古い。特にトイレが古いので洋式化を進めてほしい。中央公民館などの施設も。

③消防や救急体制が整っていて安心である

●消防や救急体制が整っていて安心であると思う人は 45.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

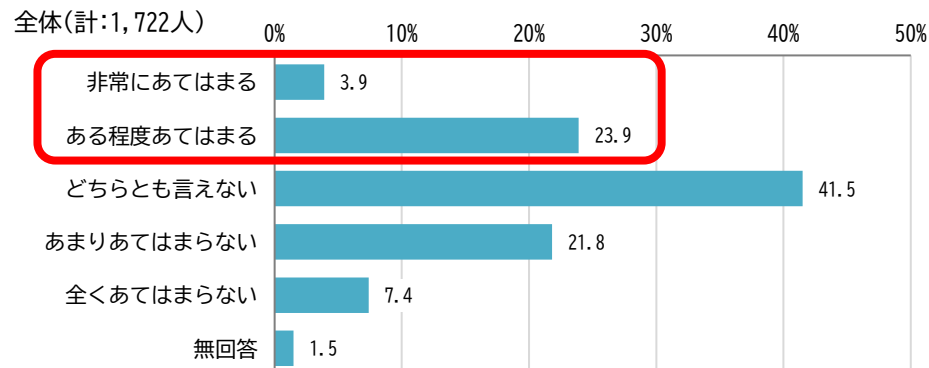
- ・ 安心・安全な町をのぞみます。消防、救急、防犯の強化。
- ・ 強制の消防当番を廃止願います。

④地域や行政の情報を受け取りやすい

●地域や行政の情報を受け取りやすいと思う人は 27.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

・広報の見直しをしては。

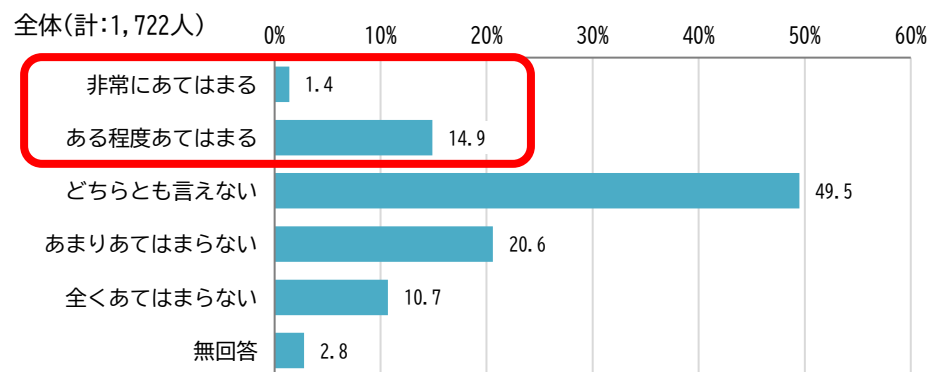
(9) デジタル生活について

①行政サービスのデジタル化が進んでいる

●行政サービスのデジタル化が進んでいると思う人は 16.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

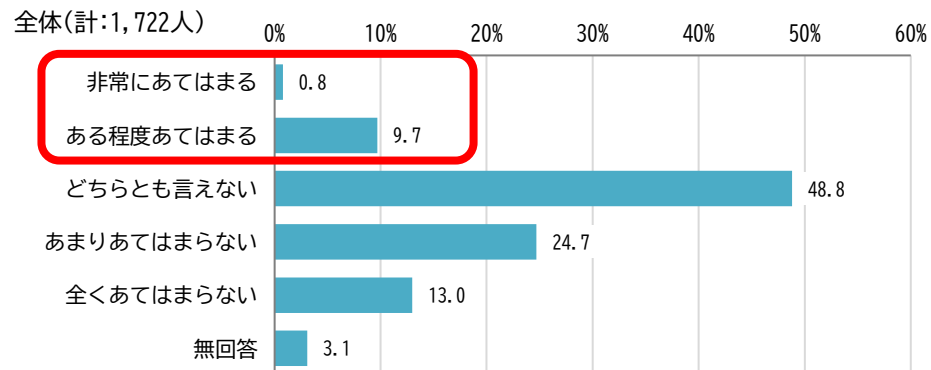


②仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

●仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすいと思う人は 10.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・行政のデジタル化をもっと推進して欲しい。 公共料金の支払方法の多様化に取り組んで欲しい。

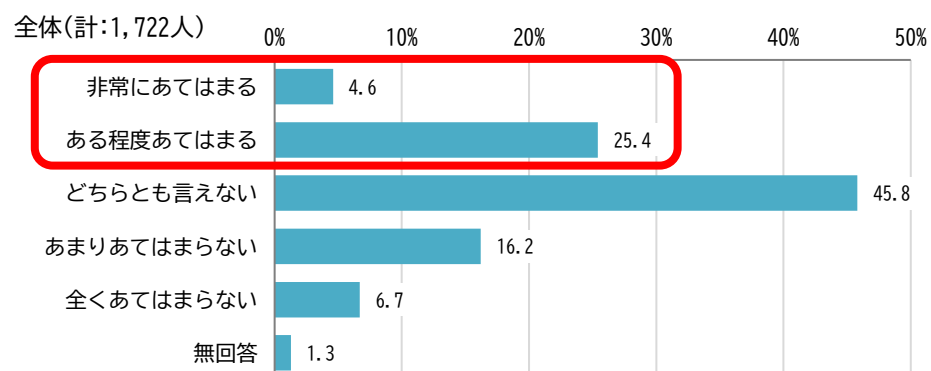
(10) 公共空間について

①地域の雰囲気は、自分にとって心地よい

●地域の雰囲気は、自分にとって心地よいと思う人は 30.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

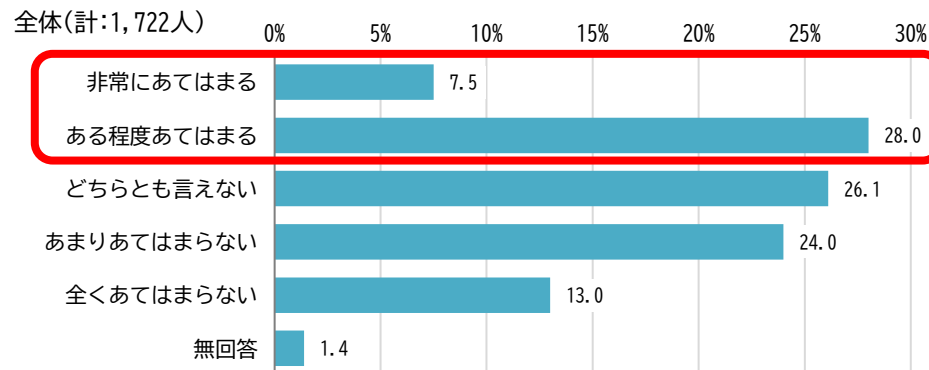


②まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある

●まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所があると思う人は 35.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・堤ぼうや、道路のわきの草をもっと刈ってほしい。
- ・堤防の草刈が遅いと思う。のびのびで高校生の自転車が見えにくく危険、花粉もひどいので早く短くしてほしい。

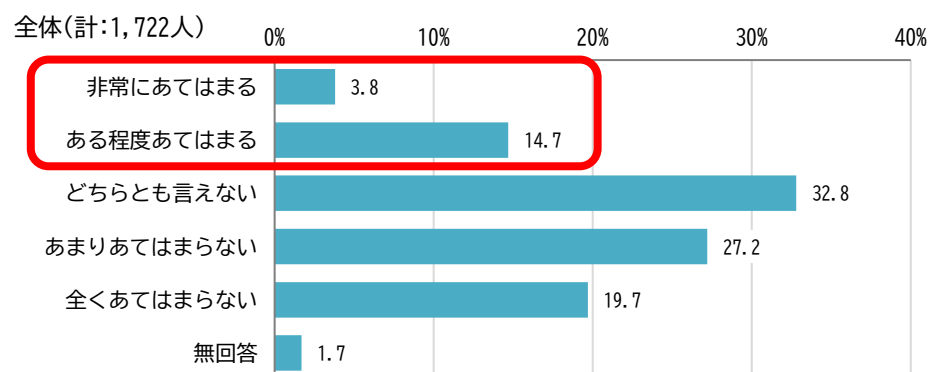
(11) 都市景観について

①自慢できる都市景観がある

●自慢できる都市景観があると思う人は 18.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・特色のあるまちづくりを目ざして欲しい。
- ・養老の滝など観光地としてもっと発展してほしい。
- ・養老公園を今よりもっとにぎやかになるよう飲食店やイベントを増やして欲しい。

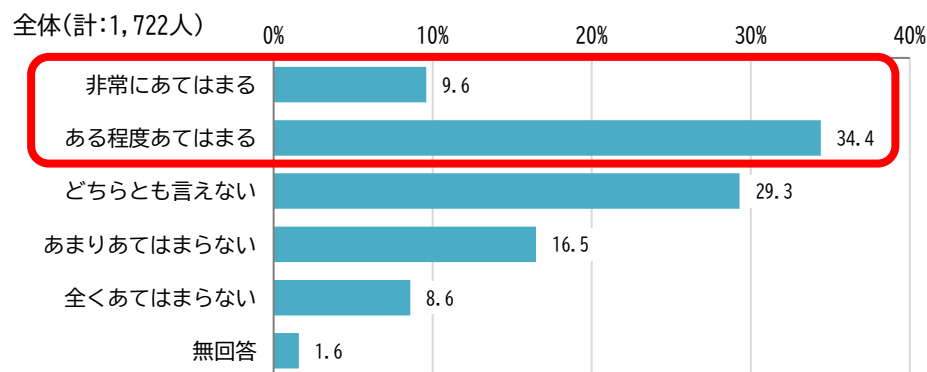
(12) 自然景観について

①自慢できる自然景観がある

●自慢できる自然景観があると思う人は 44.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



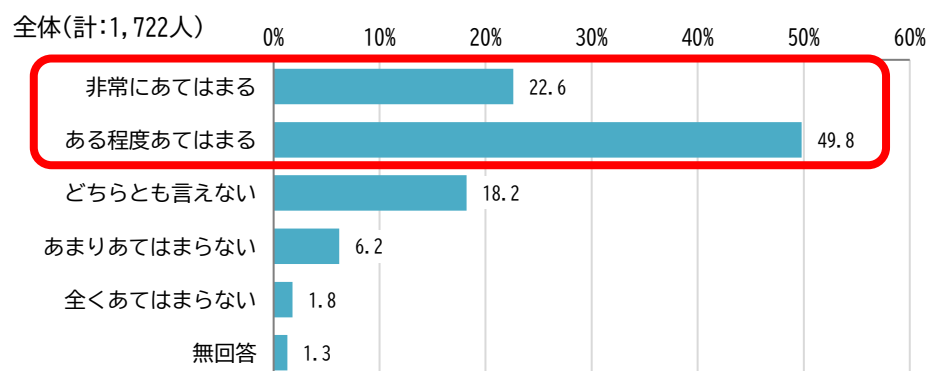
(13) 自然の恵みについて

①身近に自然を感じることができる

●身近に自然を感じることができると思う人は 72.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

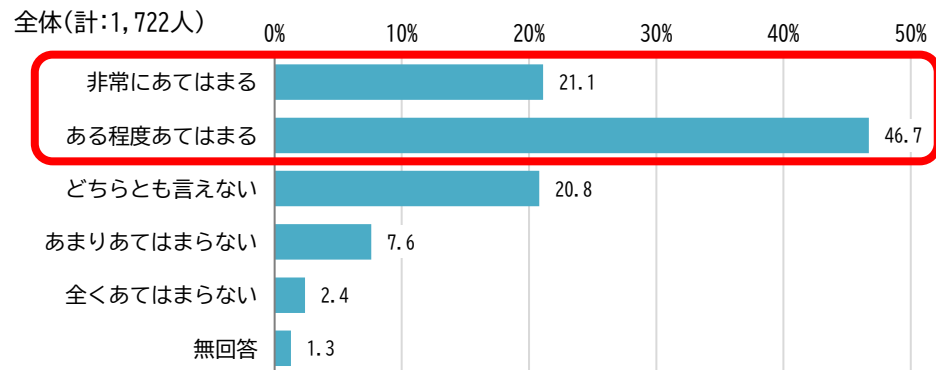
- ・ 自然は豊かだ。
- ・ 自然環境もいいし、災害も少ないし、いい町だと思うのでもっと養老町に来て欲しい。
- ・ 空き家・空地が目立ち、手入れもできていない為、景観や治安、衛生面が心配。
- ・ 廃墟が進み小動物が住み着く現状に不安が募って居ます。
- ・ 枯葉や枝などを燃やす行為をもう少し厳しく取り締まって欲しい。
- ・ 近頃は、道路の補修や雑草刈が少ない等、町全体の見た目の衰退感を感じる。

②空気や水は澄んでいてきれいだと感じる

●空気や水は澄んでいてきれいだと感じる人は 67.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



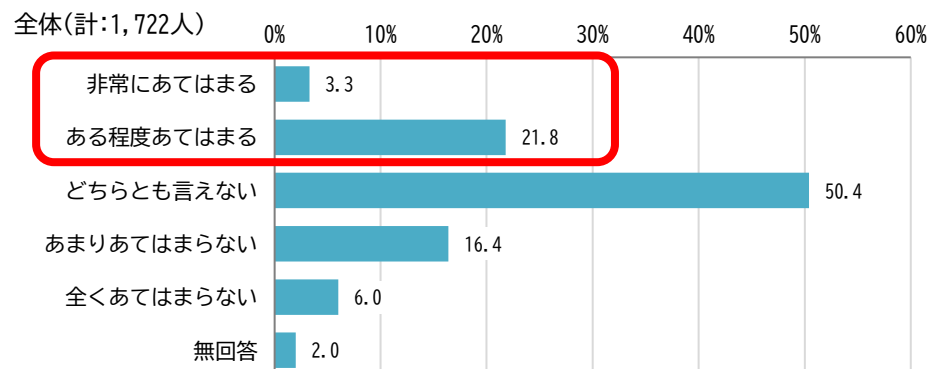
(14) 環境共生について

①リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである

●リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んであると思う人は 25.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・リサイクルや再生可能エネルギーの活用、環境への取り組みをもっと勉強してほしい。
- ・リサイクル回収日を増やしてほしい。主にペットボトルの回収です。

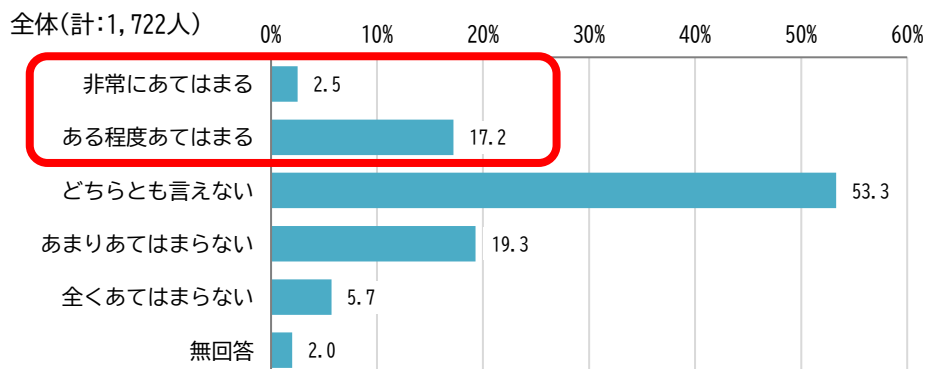
(15) 自然災害について

①防災対策がしっかりしている

●防災対策がしっかりしていると思う人は19.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・防災というか災害があった時、避難場所など災害時のフォロー、考えて準備して欲しい。
- ・防災の事が気になる。自治体はもちろんだが、町民全体にも危機感もないと思う。
- ・防災スピーカーが聞きとりにくい。
- ・雨がたくさん降るので、洪水が心配です。

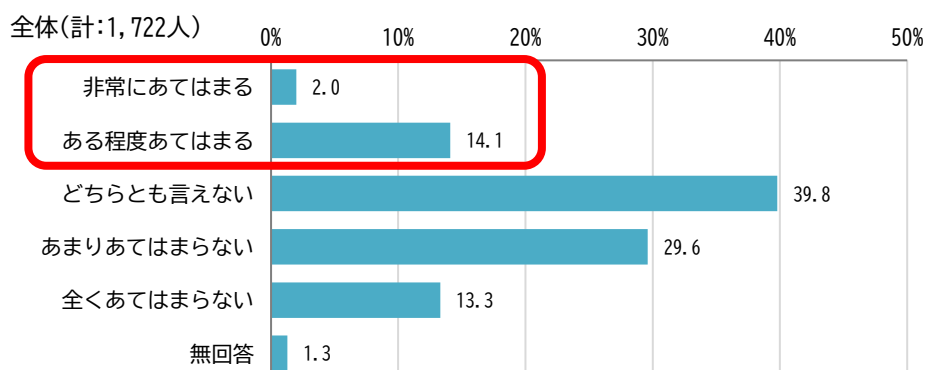
(16) 事故・犯罪について

①防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい

●防犯対策が整っており、治安がよいと思う人は16.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

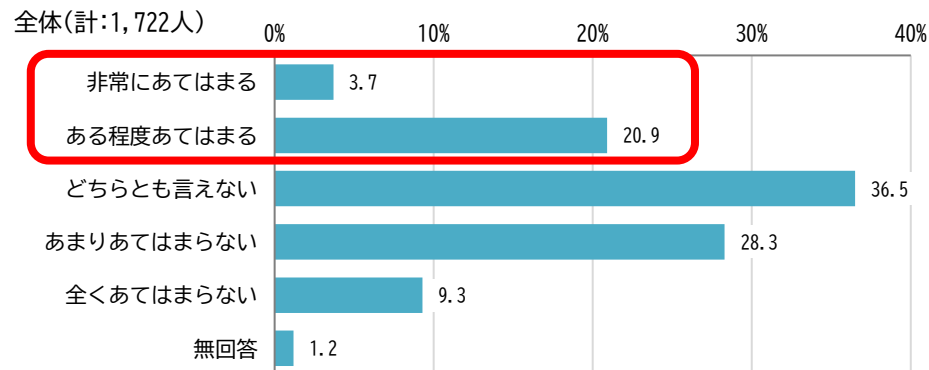
- ・街路灯が少なく、とても暗いと思っています。
- ・子どもや老人が安心して過ごせる様に、防犯カメラをより多く設置してほしい。
- ・交番などの活動もあまりわからないので、いざというときの不安は、日に日に増えています。
- ・警察による各地域への巡視強化をしてほしい。

②歩道や信号が整備されていて安心である

●歩道や信号が整備されていて安心であると思う人は 24.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・道路の白線、横断歩道、消えててわかりづらい。事故が起きてもしかたがない。
- ・歩道の整備ができていなくて、狭くて暗い道が多い。
- ・笠郷小学校周辺が通学路でほぼすべての児童が通るのにもかかわらず、ガードレールがない。

5 地域の人間関係について

問 10 あなたは地域の人間関係についてどのように感じていますか？ それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

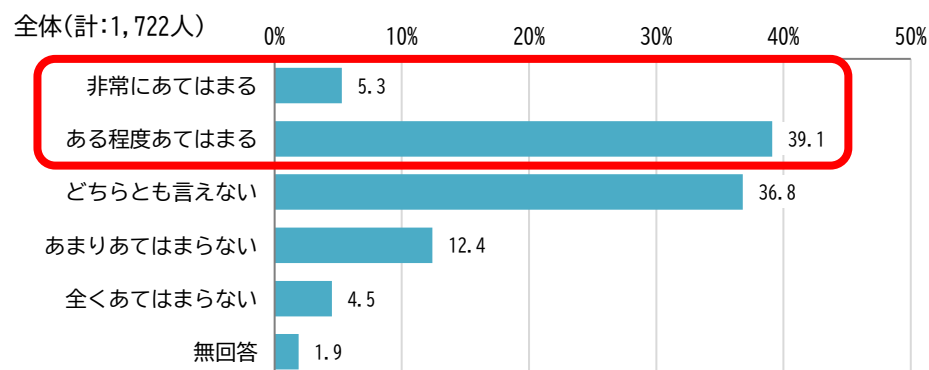
(1) 地域とのつながり

①同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している

●同じ町内(集落)に住む人たちを信頼していると思う人は 44.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

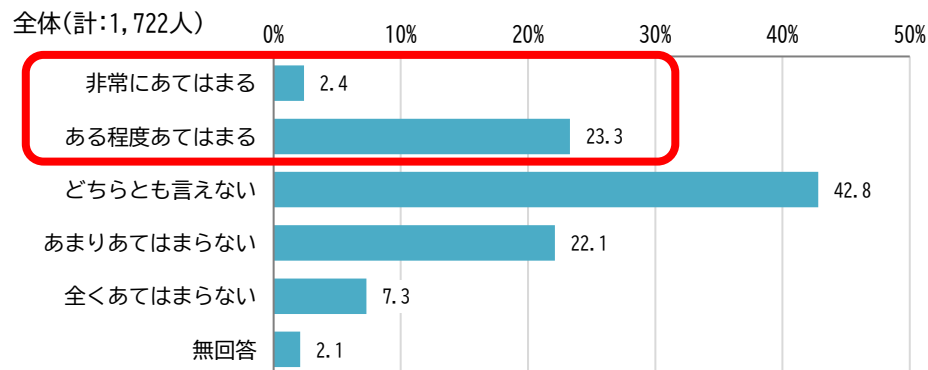


②地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んである

●地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んであると思う人は 25.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

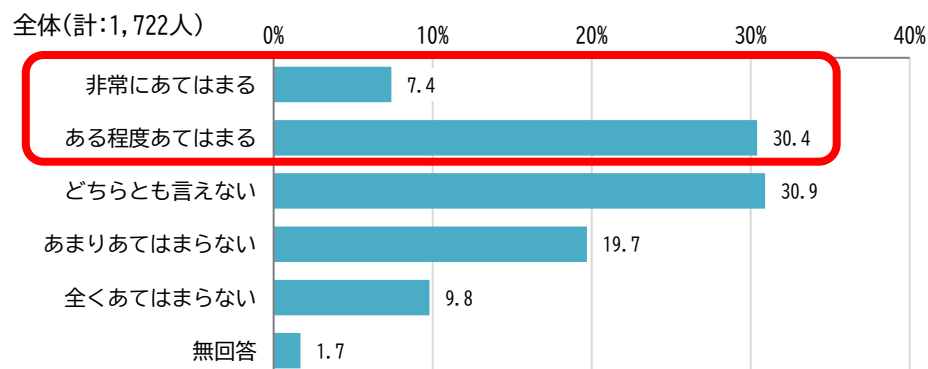


③困ったときに相談できる人が身近にいる

●困ったときに相談できる人が身近にいると思う人は 37.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

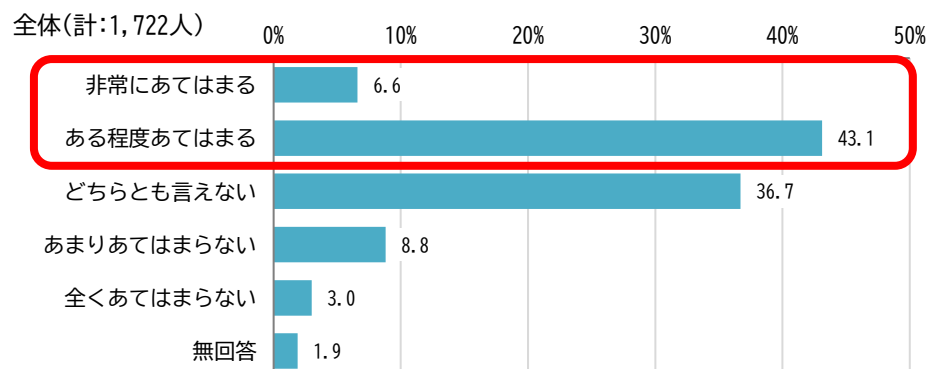


④町内（集落）の人が困っていたら手助けする

●町内（集落）の人が困っていたら手助けすると思う人は 49.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

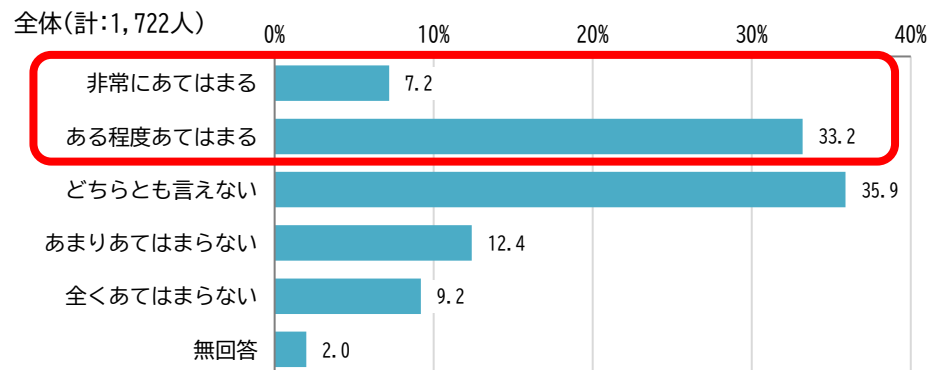


⑤この町内（集落）に対して愛着を持っている

●この町内（集落）に対して愛着を持っていると思う人は40.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



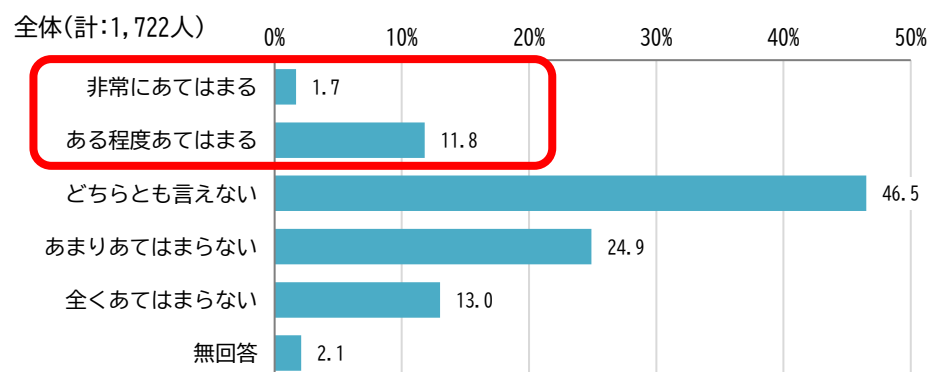
(2) 多様性と寛容性について

①町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある

●町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気があると思う人は13.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

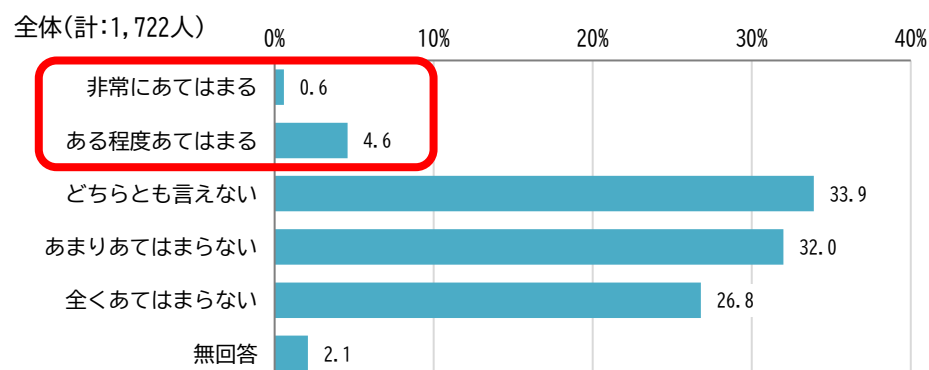


②見知らぬ他者であっても信頼する

●見知らぬ他者であっても信頼すると思う人は5.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

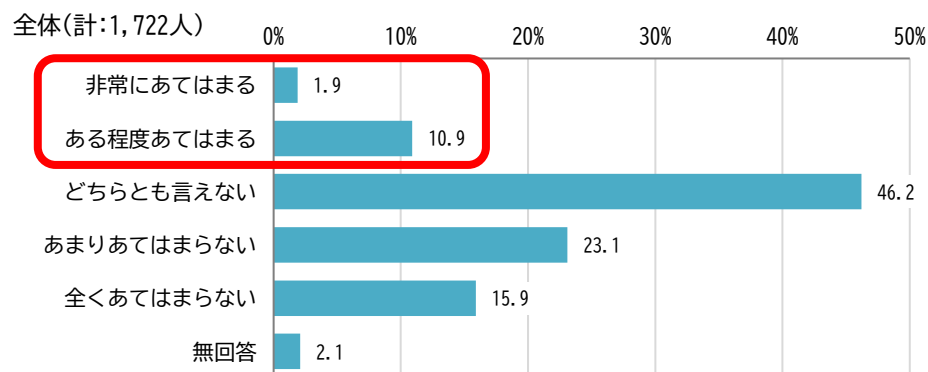


③町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる

●町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になると思う人は12.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

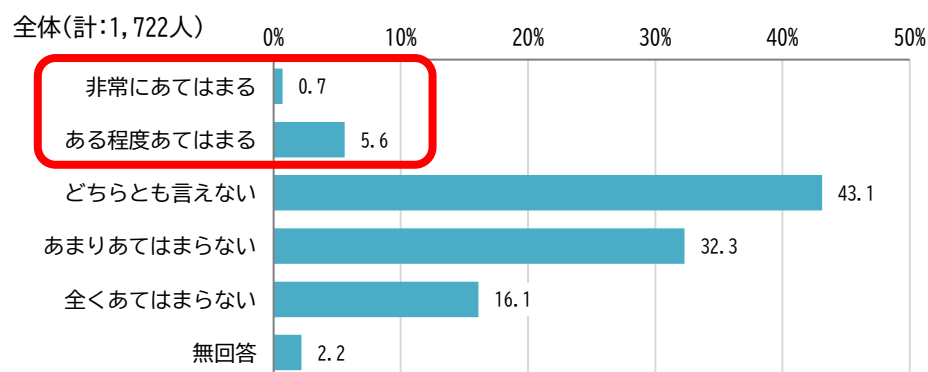


④女性が活躍しやすい雰囲気がある

●女性が活躍しやすい雰囲気があるとと思う人は6.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

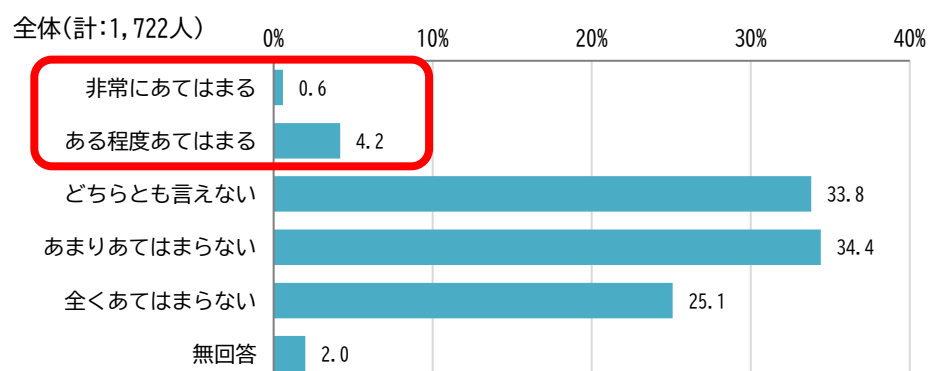


⑤若者が活躍しやすい雰囲気がある

●若者が活躍しやすい雰囲気があるとと思う人は4.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・若い人達が住みやすい環境作りをしてほしい。若者が養老からはなれる傾向がある。
- ・若い人が働ける場所を充実させないと、益々少子化は加速するばかりだと感じます。
- ・若い人がこの町に魅力を感じ住みたくするような施策を進めてほしい。

6 自分らしい生き方について

問 11 あなたは、養老町での自分らしい生き方に関する次のことについてどのように感じていますか？それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

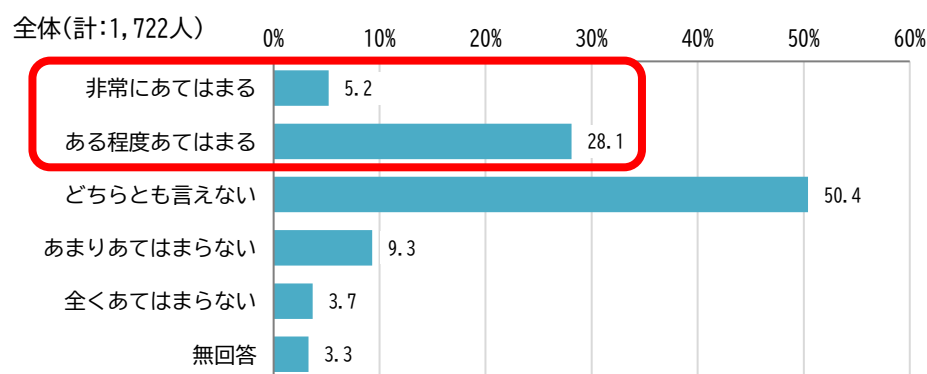
(1) 自己効力感について

①自分のことを好ましく感じる

●自分のことを好ましく感じると思う人は 33.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



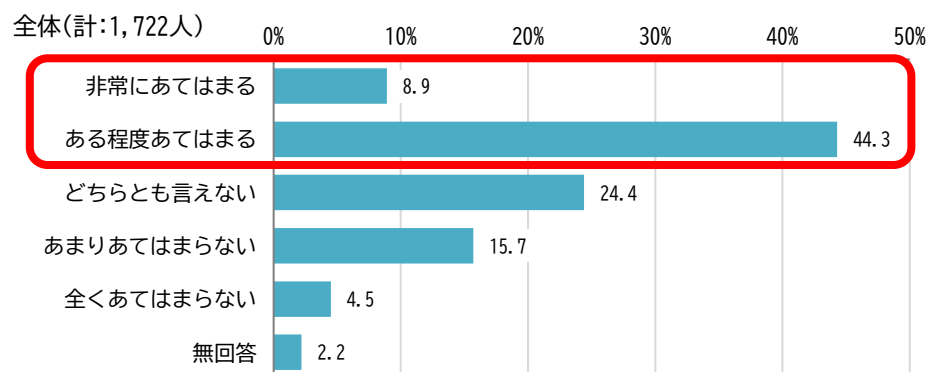
(2) 健康状態について

①身体的に健康な状態である

●身体的に健康な状態であると思う人は 53.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

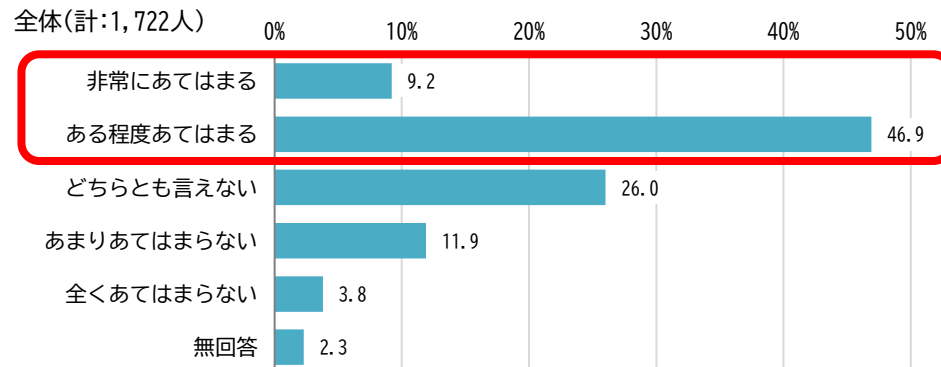


②精神的に健康な状態である

●精神的に健康な状態であると思う人は 56.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

≪全体≫

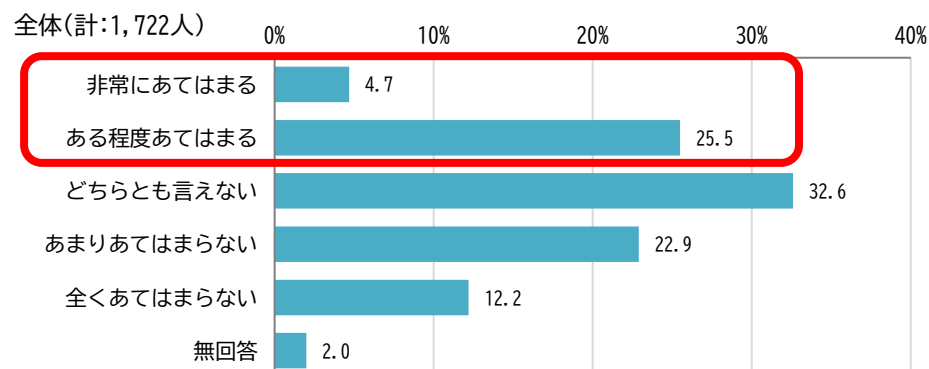


③気軽にスポーツや運動ができる

●気軽にスポーツや運動ができると思う人は 30.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

≪全体≫



アンケート自由記述

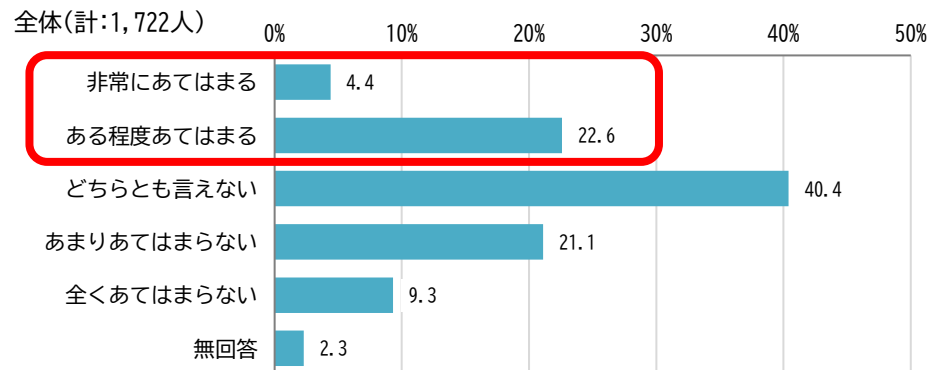
- ・自由に運動ができる公園などがあるといいと思う。(サッカーゴールやバスケットゴールの設置等)
- ・地域全体で集まってスポーツ、リクリエーション等ができる広い公園整備をしてほしい。

④健康づくりに取り組みやすい

●健康づくりに取り組みやすいと思う人は 27.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・健康維持の為に、歩きやすい道の整備。
- ・プールなどあった所を有効活用。

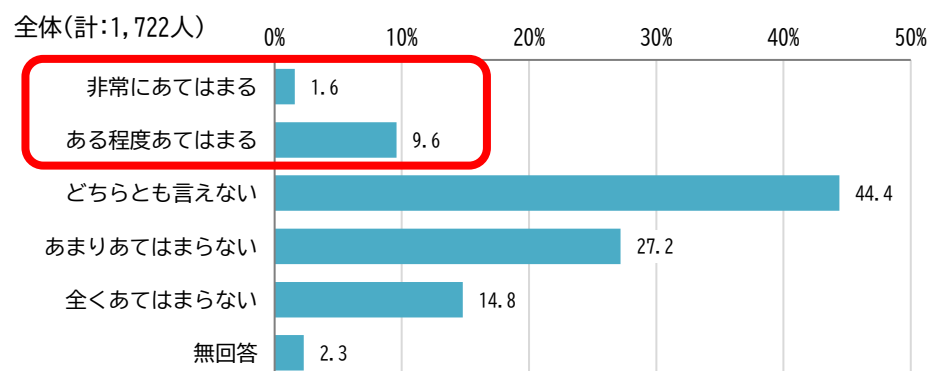
(3) 文化・芸術について

①文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい

●文化・芸術・芸能が盛んで誇らしいと思う人は 11.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

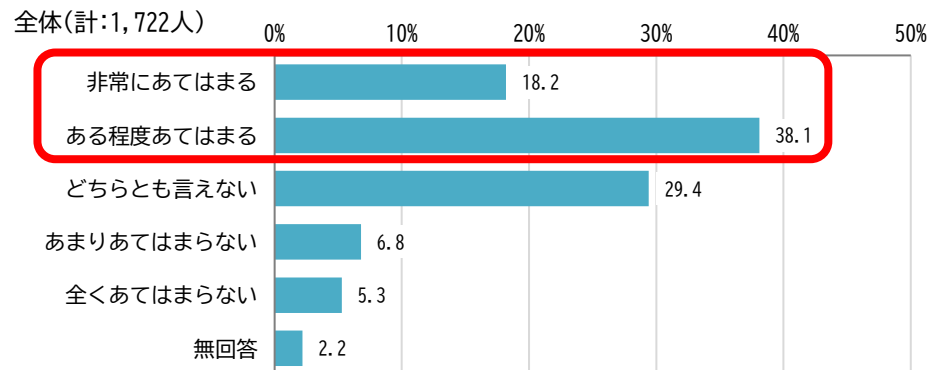
- ・高田祭などの伝統行事をもっと PR するべき。
- ・高田祭りを行政と共に盛りあげて存続できることを願います。
- ・芸術祭など素晴らしいことをしていても認知度が低いことが多くもったいない。

②将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい

●将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいと思う人は 56.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



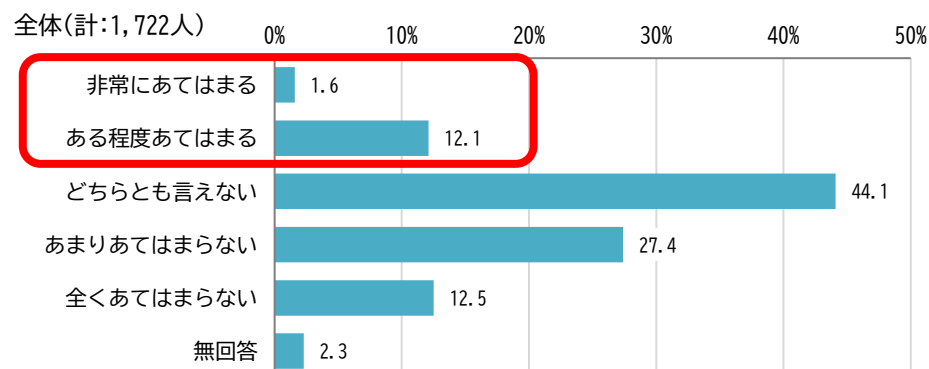
(4) 教育機会について

①学びたいことを学べる機会がある

●学びたいことを学べる機会があると思う人は 13.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・生涯学習であまり人数制限されると家から出て行くところが無くなり話し相手もなく寂しくなります。

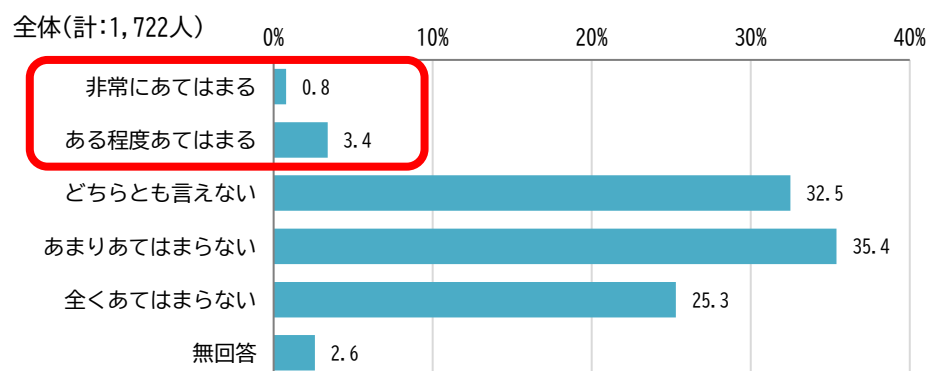
(5) 雇用・所得について

① やりたい仕事を見つけやすい

● やりたい仕事を見つけやすいと思う人は 4.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》

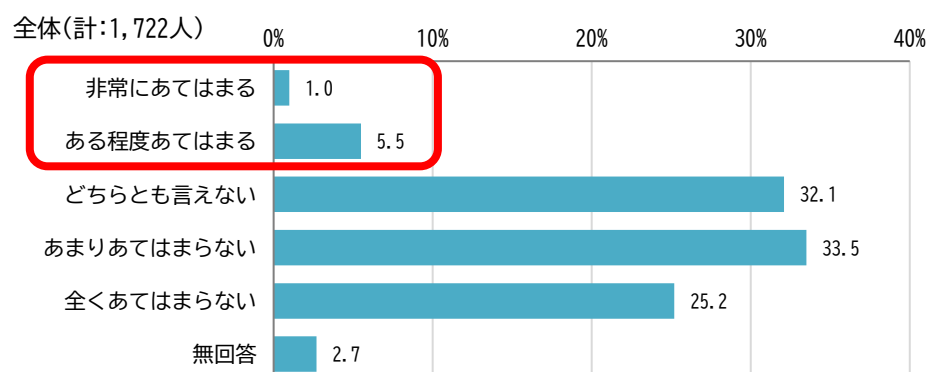


② 適切な収入を得るための機会がある

● 適切な収入を得るための機会があると思う人は 6.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・ 工業団地作り、企業の誘致などして、雇用促進に積極的に努めてもらいたい。
- ・ 企業誘致して若い人の働く場所も増えるといいです。
- ・ 働く場があまり無いので大きな会社・工場を誘致してほしい。
- ・ シルバー人材センターが高齢者にとって役立つ機関であるように願っています。
- ・ 70 歳以上でも働ける場所を提供してもらえたらうれしい。
- ・ 障がい者の雇用が少ないので、町で何か工夫してもらえるとありがたいです。

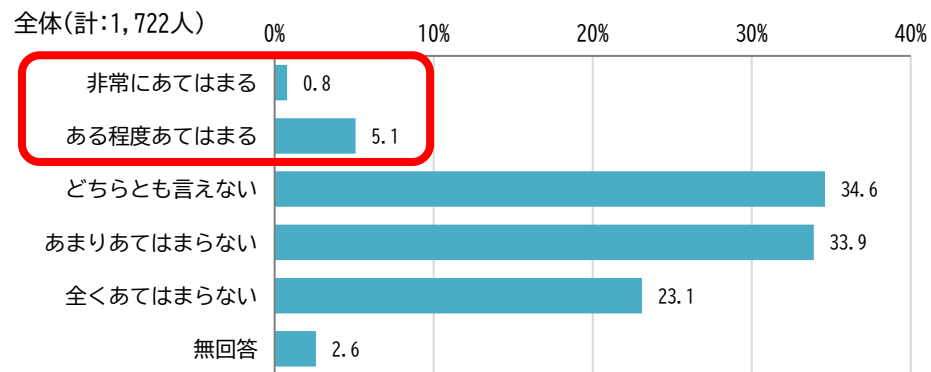
(6) 事業創造について

①新たな事に挑戦・成長するための機会がある

●新たな事に挑戦・成長するための機会があると思う人は 5.9%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

《全体》



アンケート自由記述

- ・空き家問題について取り組んでほしい。(有効利用)
- ・焼肉街道に焼肉以外の食事処がほしい。車通りはあるので流れ客を期待できると思う。道の駅でもいいと思う。

Ⅱ こどもアンケート

第1章 調査の概要

1 調査の目的

養老町では、令和3年2月に策定した「養老町まちづくりビジョン」において「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」を将来像に掲げ、取組みを進めているところです。本調査は、将来を担う子ども達の意識を把握するとともに、「養老町まちづくりビジョン」における各指標の検証と見直しの参考とするものです。

2 調査の方法

調査対象者	町内の小学校と中学校に通う全児童、生徒
調査期間	令和6年10月28日から11月16日
アンケートの配布	学校を通じてアンケート案内文を配布
アンケートの回収	専用Webサイトでの回答

3 回収結果

配布数	回収数(有効回収数)	回収率(有効回収率)
1,726 件	1,453 件	84.2%

4 報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記しています。
- 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 基本属性とのクロス集計は、原則として、表側の各属性等の「無回答」を表示していません。ただし、「全体」は属性の「無回答」を含んでいます。
- 集計によっては、回答者数が10人未満と非常に少ない場合もあり、このような集計は参考程度として見る必要があります。
- グラフや表およびコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

第2章 調査の結果

1 調査結果のまとめ

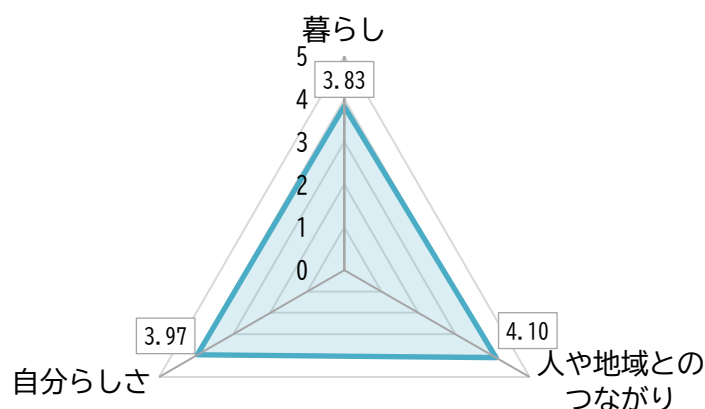
(1) 総合結果

全体の総合結果は、「人や地域とのつながり（4.10）」が最も高く、「暮らし（3.83）」と「自分らしさ（3.97）」も比較的高い評価となっています。

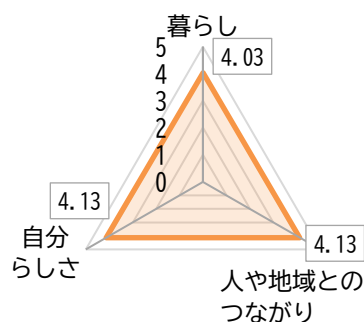
学年別の結果を見ると、小学生（特に低学年）では、「暮らし」「人や地域とのつながり」「自分らしさ」の全ての項目で高い評価となっていますが、中学生になると全体的に評価が下がる傾向となっています。特に「暮らし」や「自分らしさ」の評価が低下していることから、学校や家庭、地域での悩みが多くなる時期に入っていると考えられます。

これらのことから、成長に応じた地域交流の機会創出や中学生向けのサポートの充実として進路相談、居場所づくり、メンタルヘルス支援など、思春期特有の悩みに寄り添う環境整備や暮らしの満足度向上として学習環境の整備、遊び・娯楽の充実、公共交通の利便性向上など、日常生活をより快適にするための取組の推進が求められます。

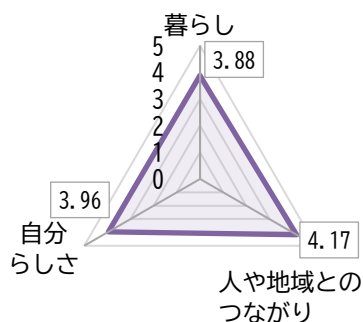
【全体】



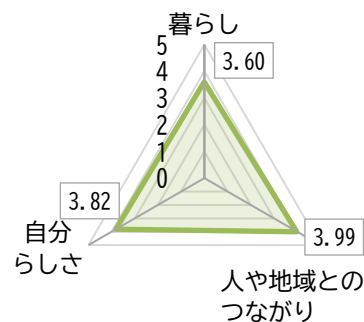
【小学校低学年】



【小学校高学年】

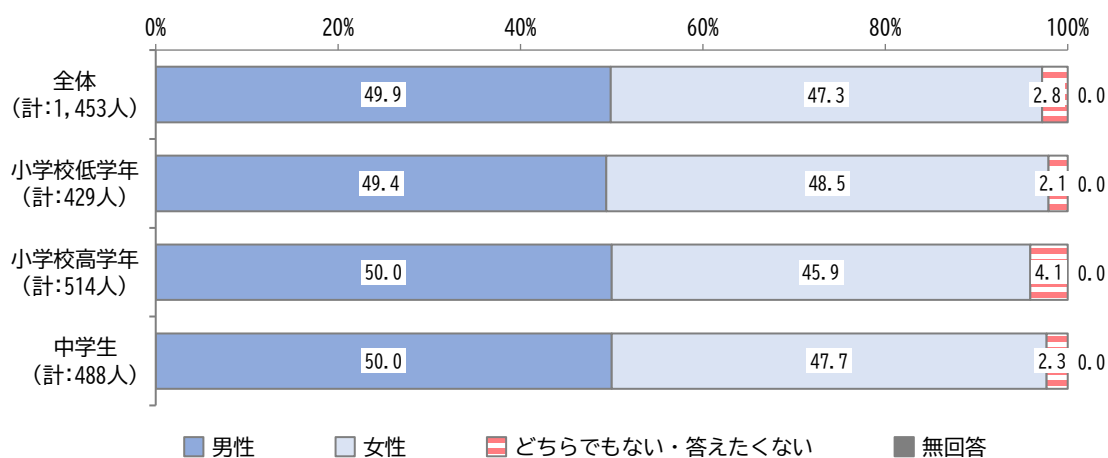


【中学生】



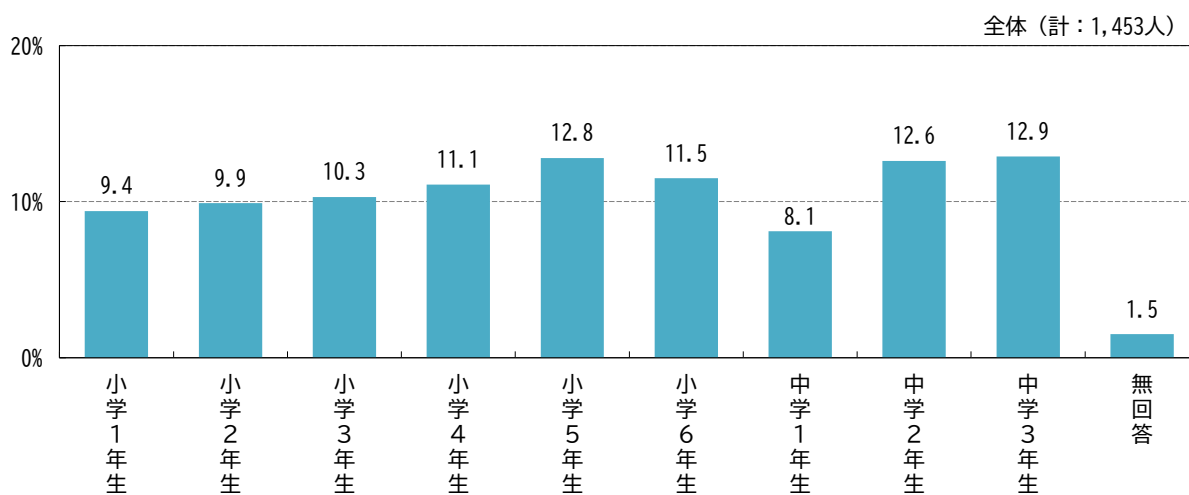
2 あなたについて（基本属性）

問1 性別を教えてください。



- ◆ 性別について、全体では「男性」と回答した児童・生徒の割合が 49.9%、「女性」は 47.3%となっており、「どちらでもない・答えたくない」は 2.8%となっています。

問2 学年を教えてください。



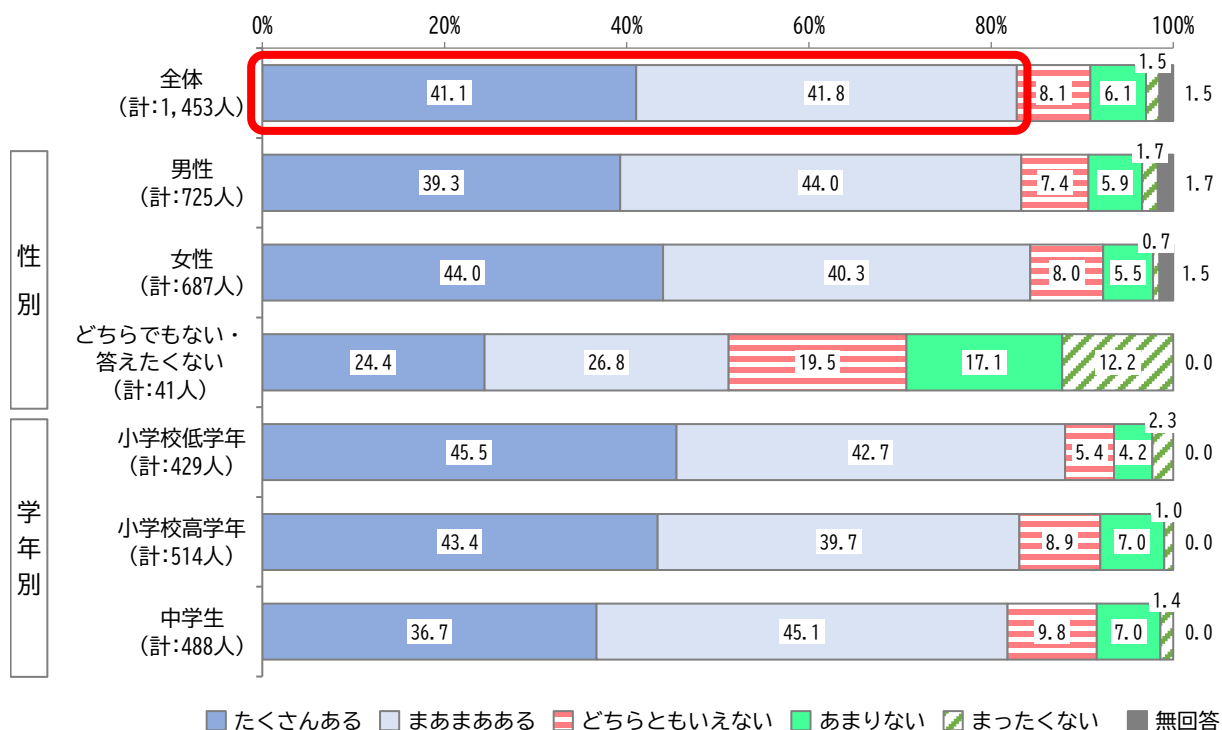
- ◆ 回答者の学年は、「中学3年生」の割合が最も高く、12.9%となっています。次いで、「小学5年生」12.8%、「中学2年生」12.6%となっています。

3 あなたについて（主観的幸福感）

問3 ふだんの生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

●ふだんの生活の中で、幸せな気持ちになることがあるこどもは 82.9%

※「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合

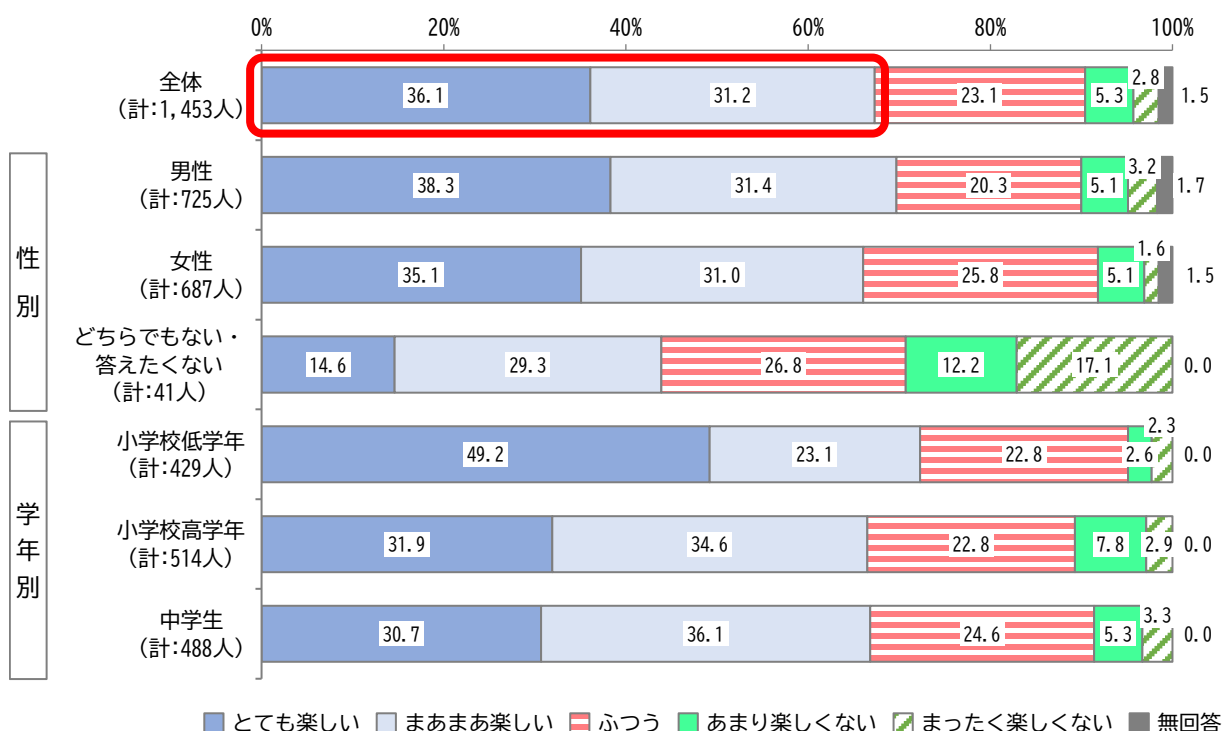


4 暮らしについて

問4 学校に行くのは楽しいと思いますか。

●学校に行くのは楽しいと思うこどもは 67.3%

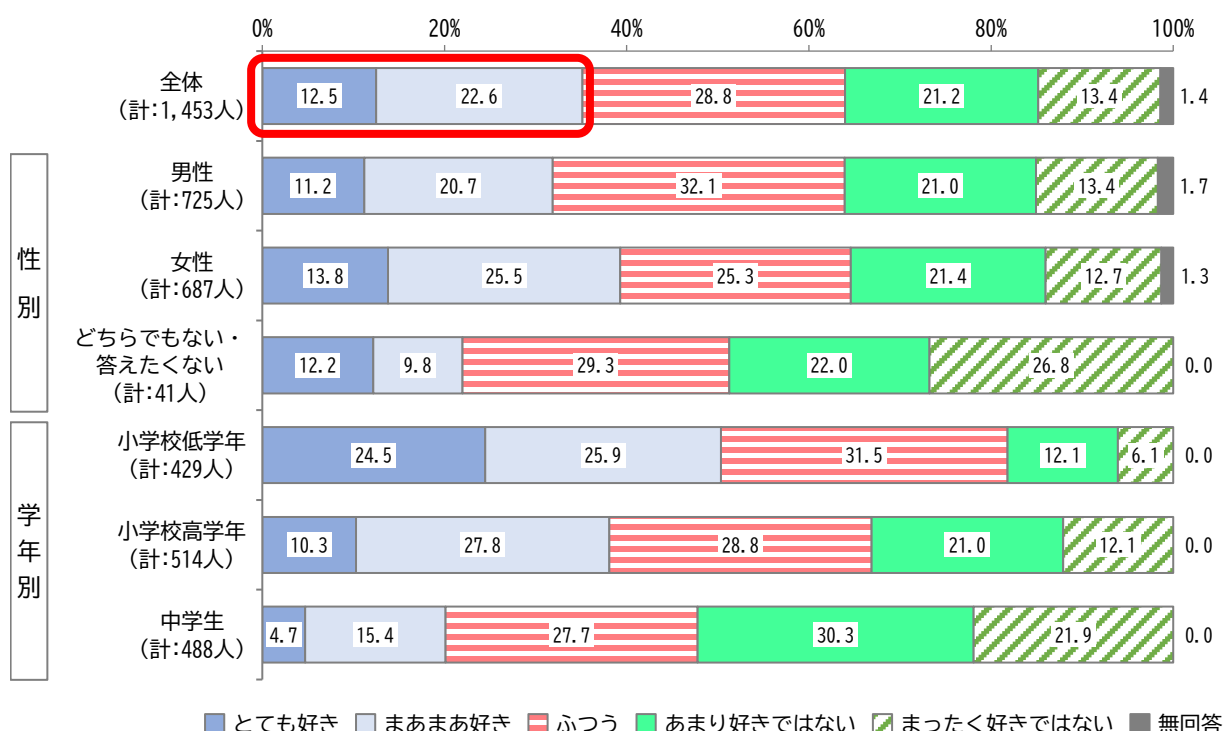
※「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」と回答したこどもの割合



問5 勉強は好きですか。

●勉強が好きだと思うこどもは35.1%

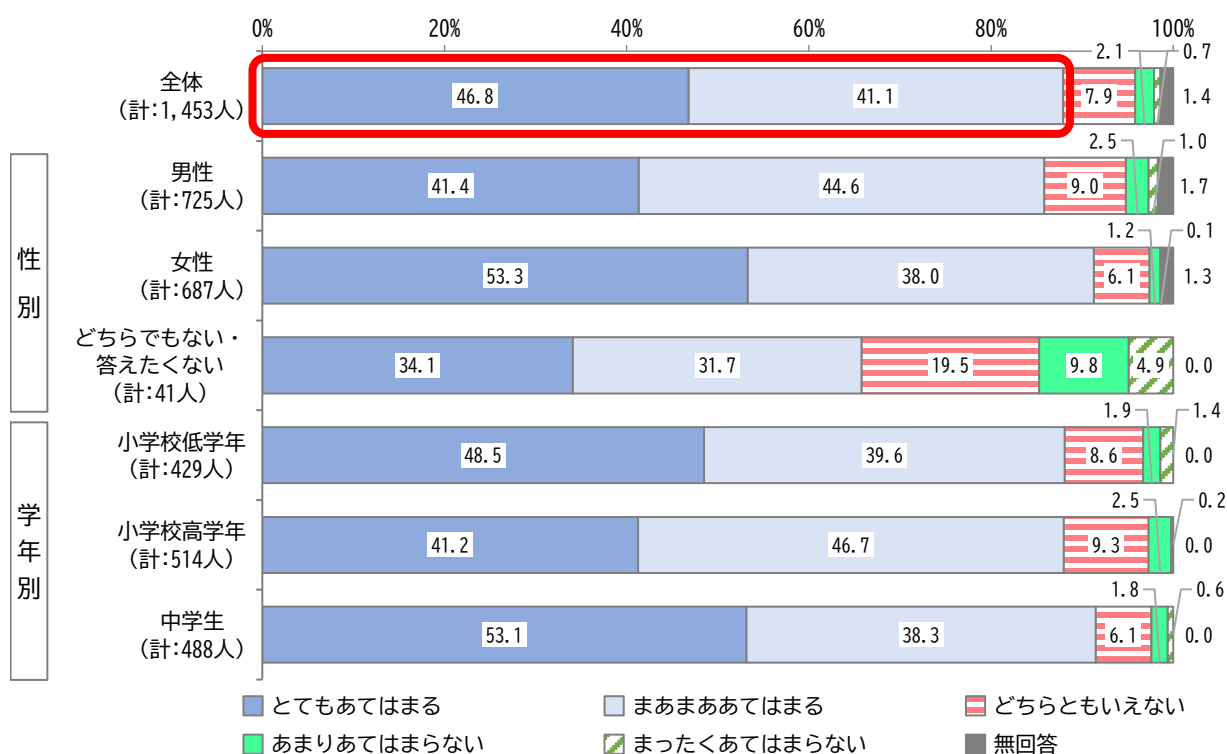
※「とても好き」と「まあまあ好き」と回答したこどもの割合



問6 学校のきまり・規則など約束を守って生活していますか。

●学校のきまり・規則など約束を守って生活しているこどもは87.9%

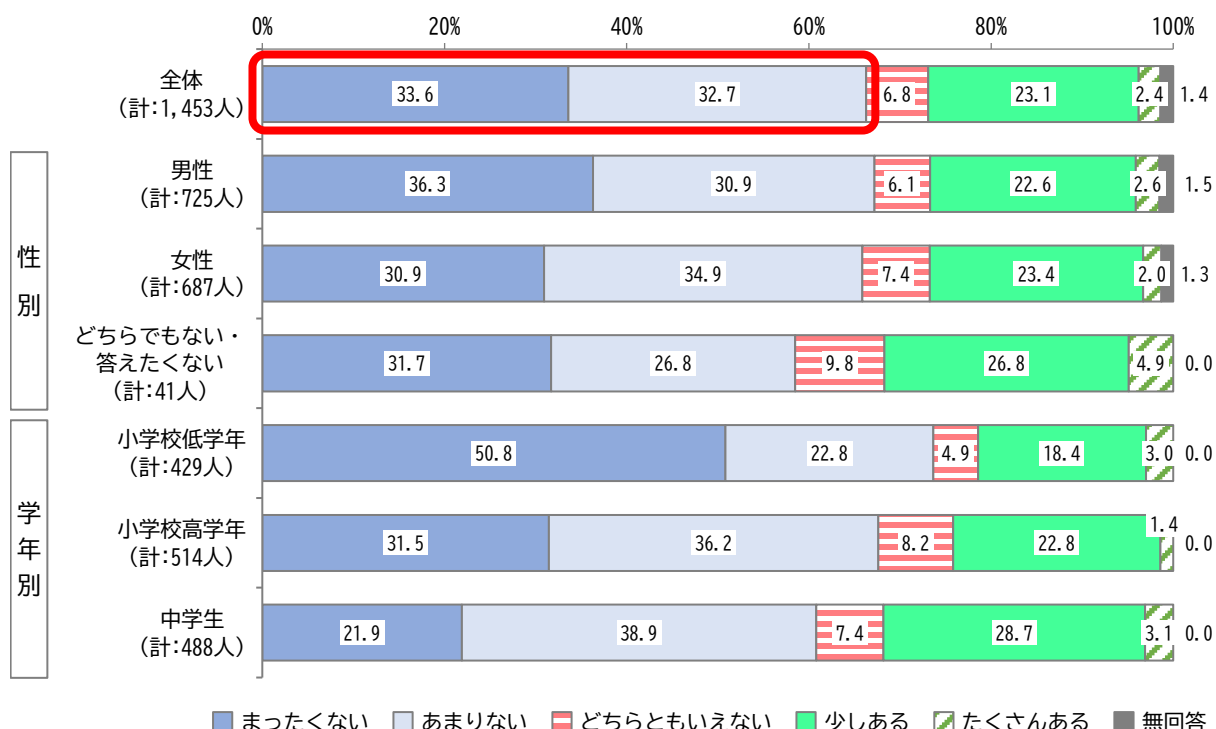
※「とてもあてはまる」と「まあまああてはまる」と回答したこどもの割合



問7 通学路（学校に行くときや学校から帰るとき）に危険なところはないですか。

●通学路に危険なところはないと思うこどもは 66.3%

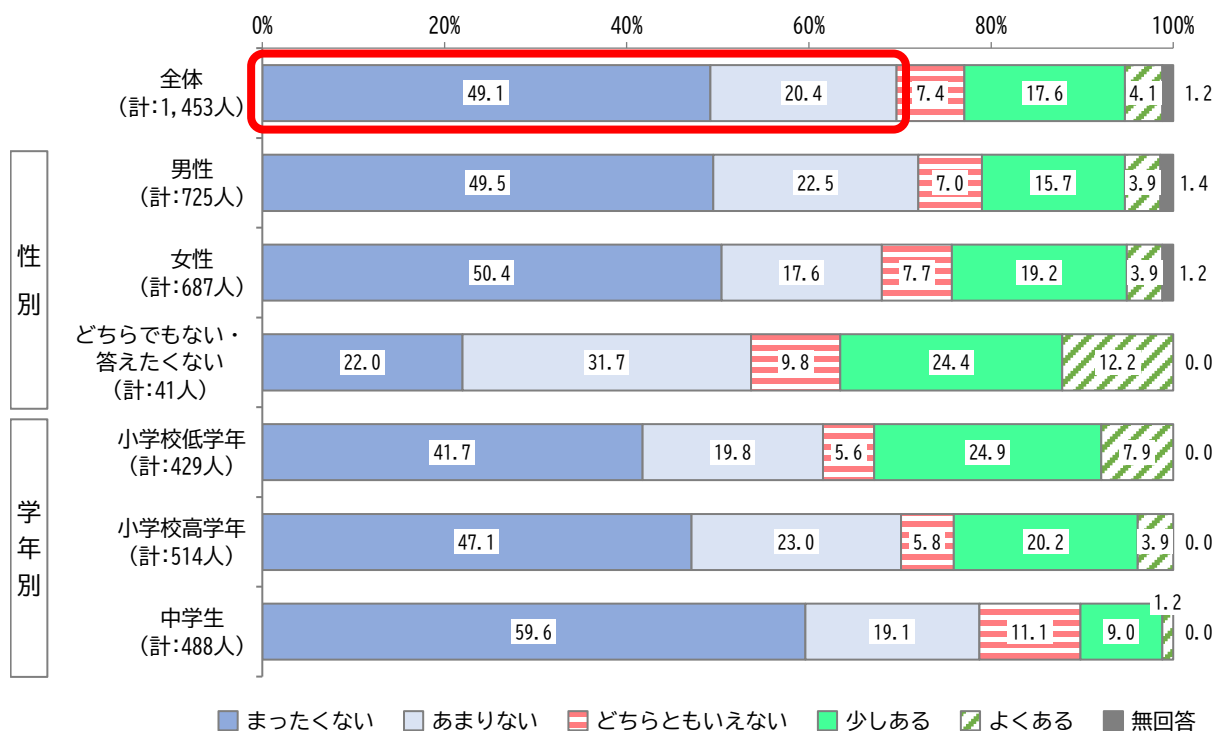
※「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合



問8 悪口を言われたり、いじめを受けたことがありますか。

●悪口を言われたり、いじめを受けたことがないこどもは 69.5%

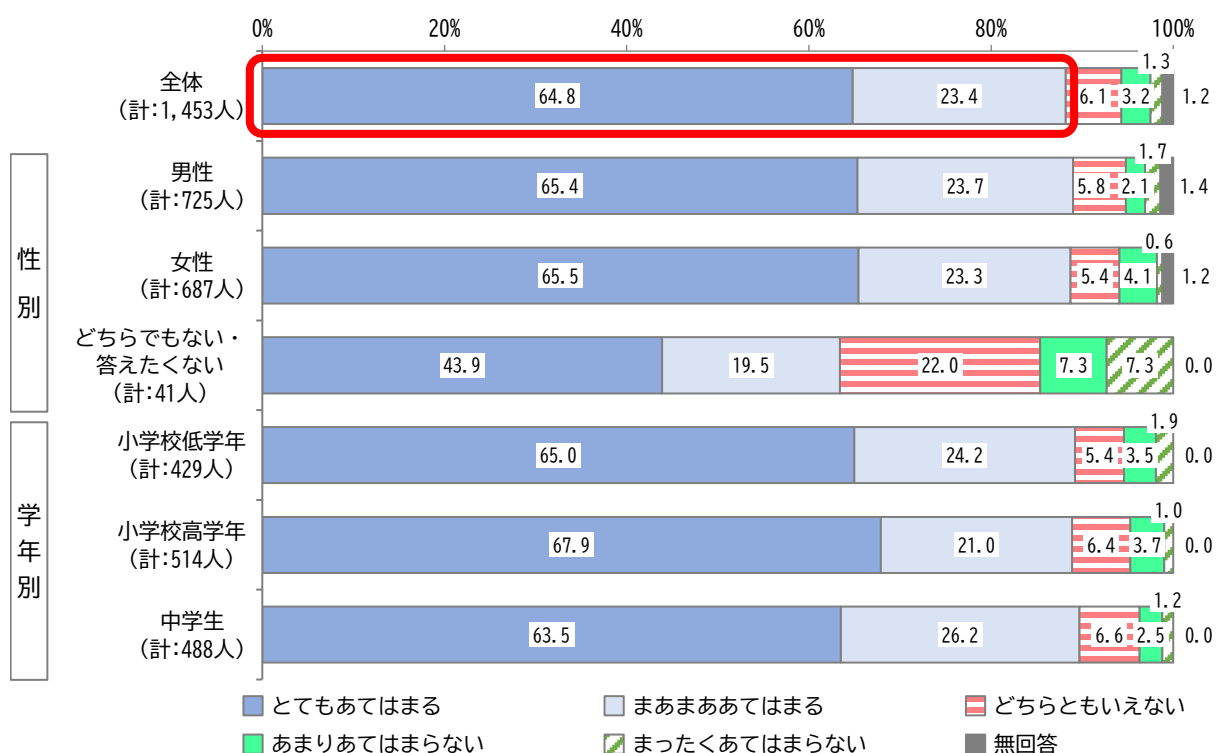
※「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合



問9 家では、安心して楽しく過ごせますか。

●家では、安心して楽しく過ごせると思うこどもは88.2%

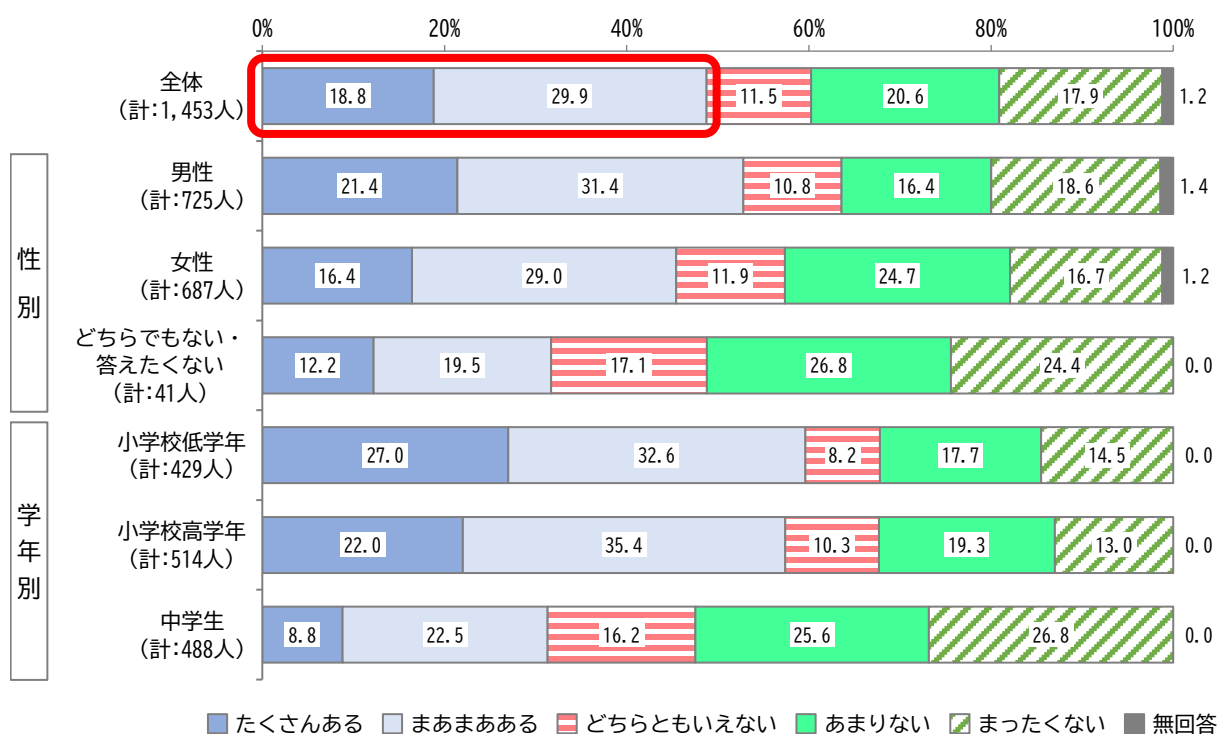
※「とてもあてはまる」と「まあまああてはまる」と回答したこどもの割合



問10 家の近くに楽しく遊べる場所がありますか。

●家の近くに楽しく遊べる場所があると思うこどもは48.7%

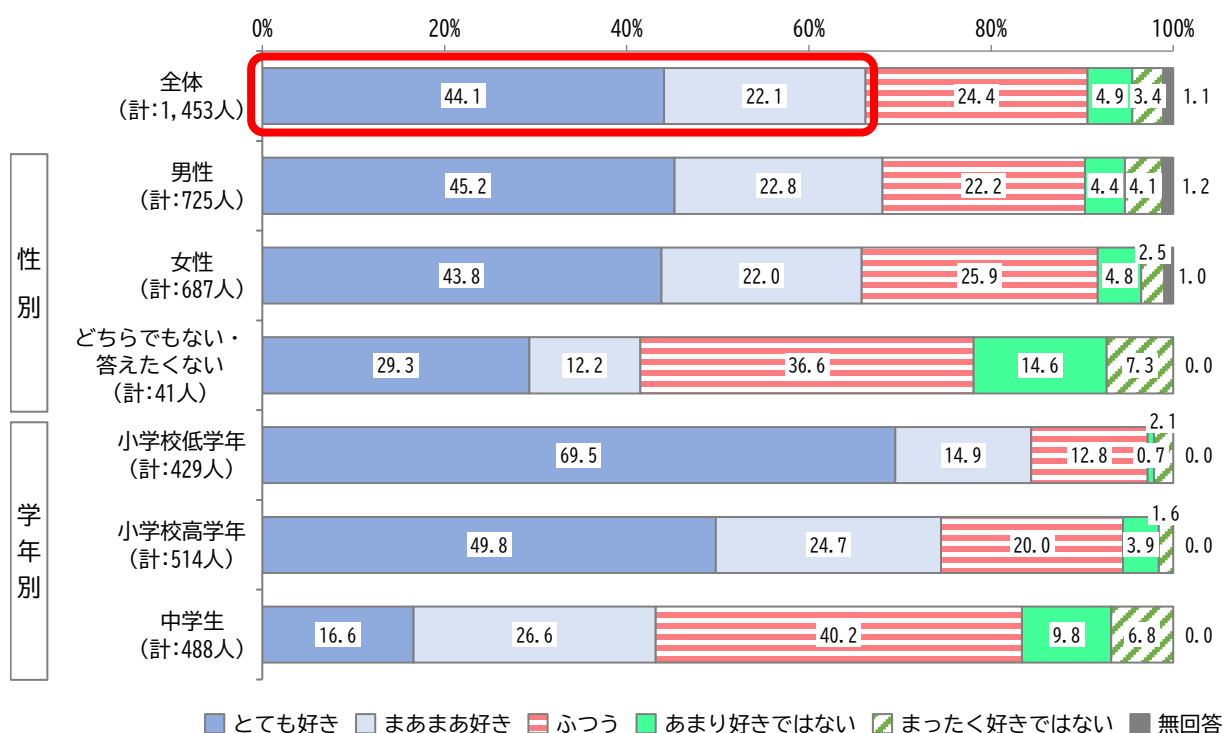
※「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合



問 11 養老町が好きですか。

●養老町が好きだと思うこどもは 66. 2%

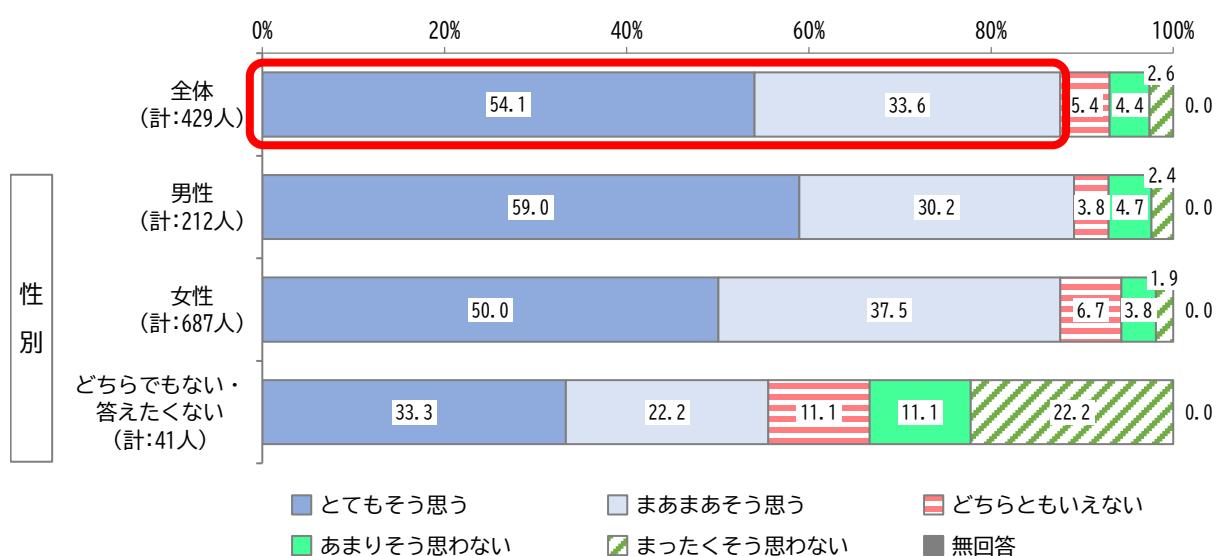
※「とても好き」と「まあまあ好き」と回答したこどもの割合



<小学校低学年> 問 12 毎日明るく元気に過ごさせていますか。

●毎日明るく元気に過ごさせているこどもは 87. 7%

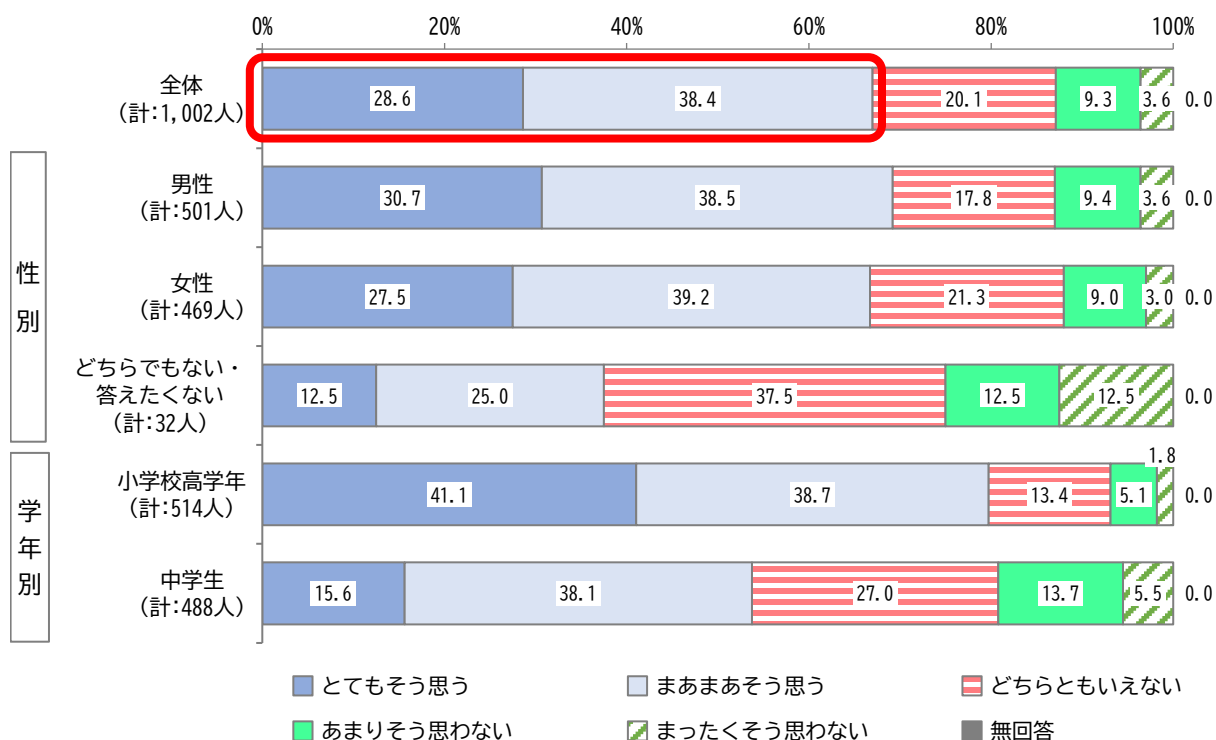
※「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合



＜小学校高学年・中学生＞問 12 養老町は、こどもたちが明るく元気に暮らせる町だと思いますか。

●養老町は、こどもたちが明るく元気に暮らせる町だと思うこどもは 67.0%

※「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合

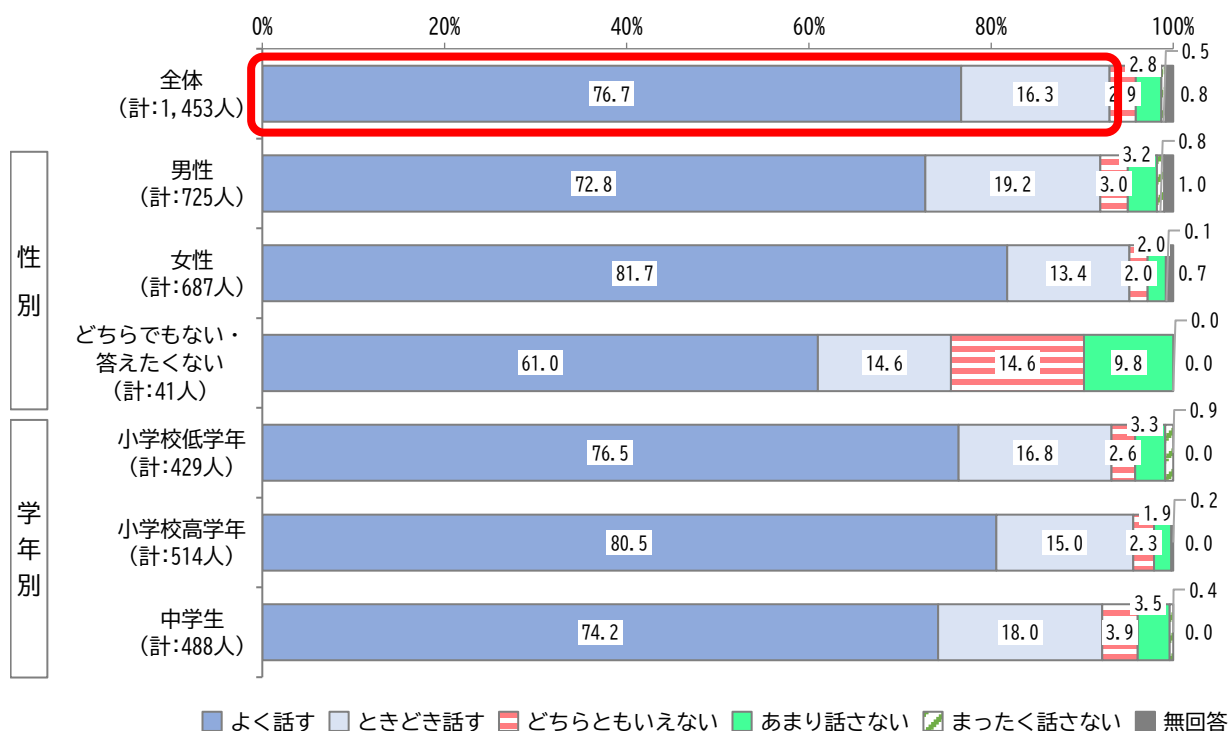


5 人や地域とのつながりについて

問 13 家族の人と話をしますか。(1つ選んでください)

●家族の人と話をしているこどもは 93.0%

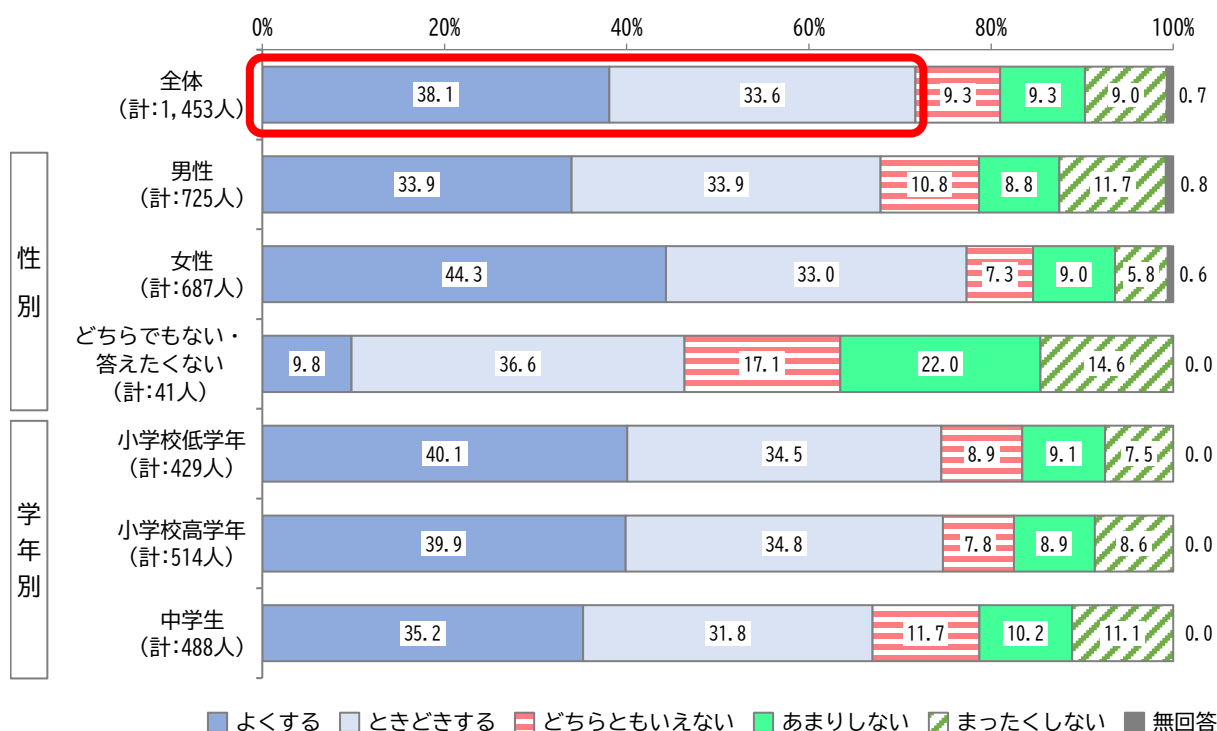
※「よく話す」と「ときどき話す」と回答したこどもの割合



問 14 困ったことや嫌なこと、つらいことがあった時に家族の人に相談しますか。

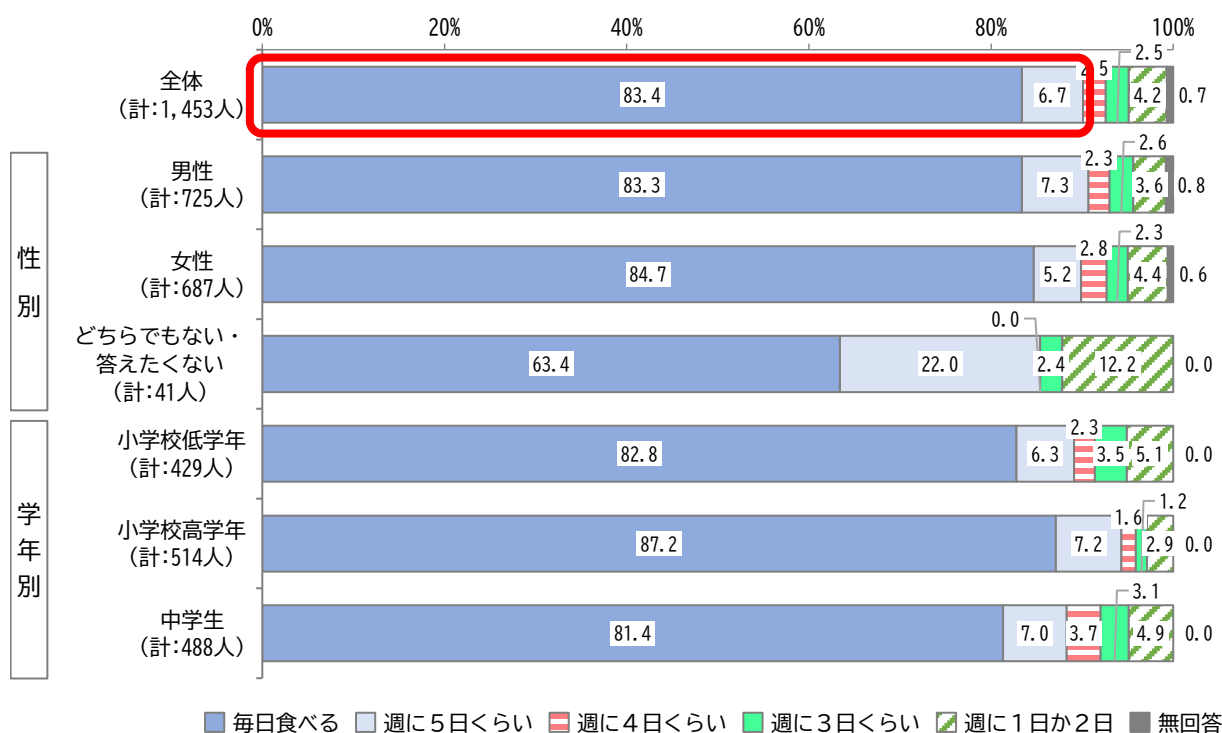
●困ったことや嫌なこと、つらいことがあった時に家族の人に相談しているこどもは 71.7%

※「よくする」と「ときどきする」と回答したこどもの割合



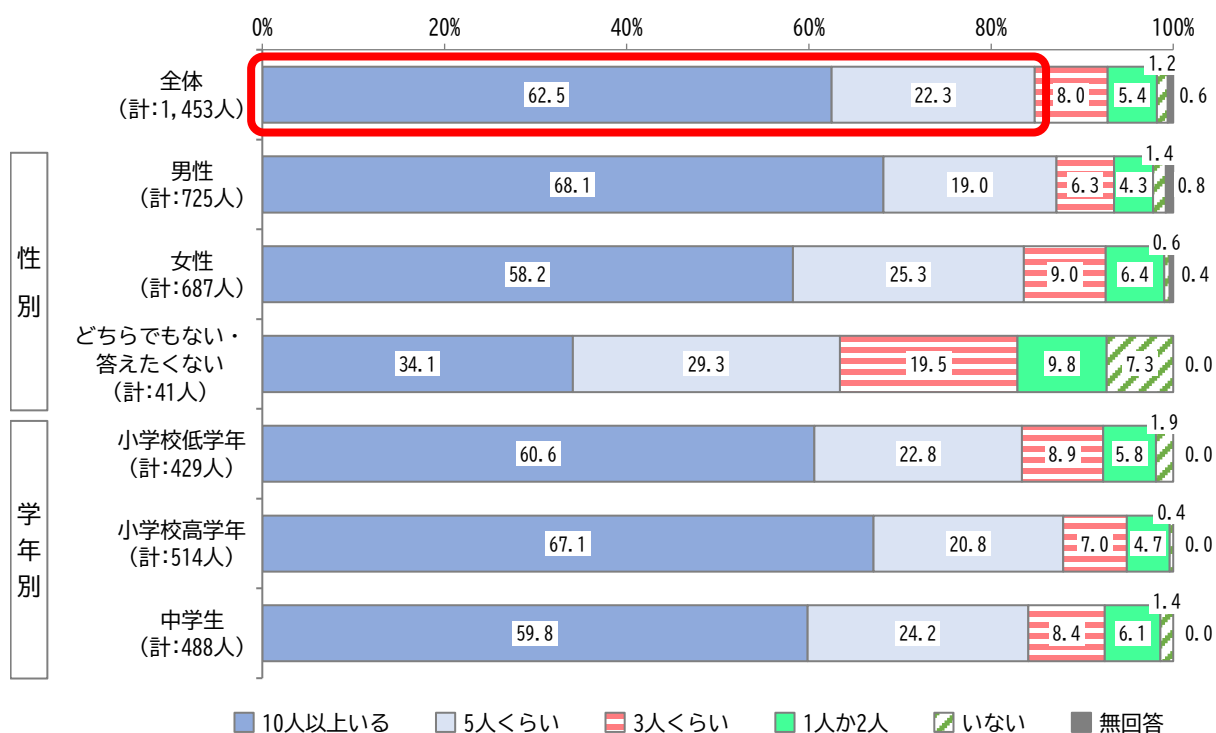
問 15 家族の人と一緒にご飯を食べますか。

●毎日家族の人と一緒にご飯を食べているこどもは 83.4%



問 16 仲の良い友だちは何人いますか。

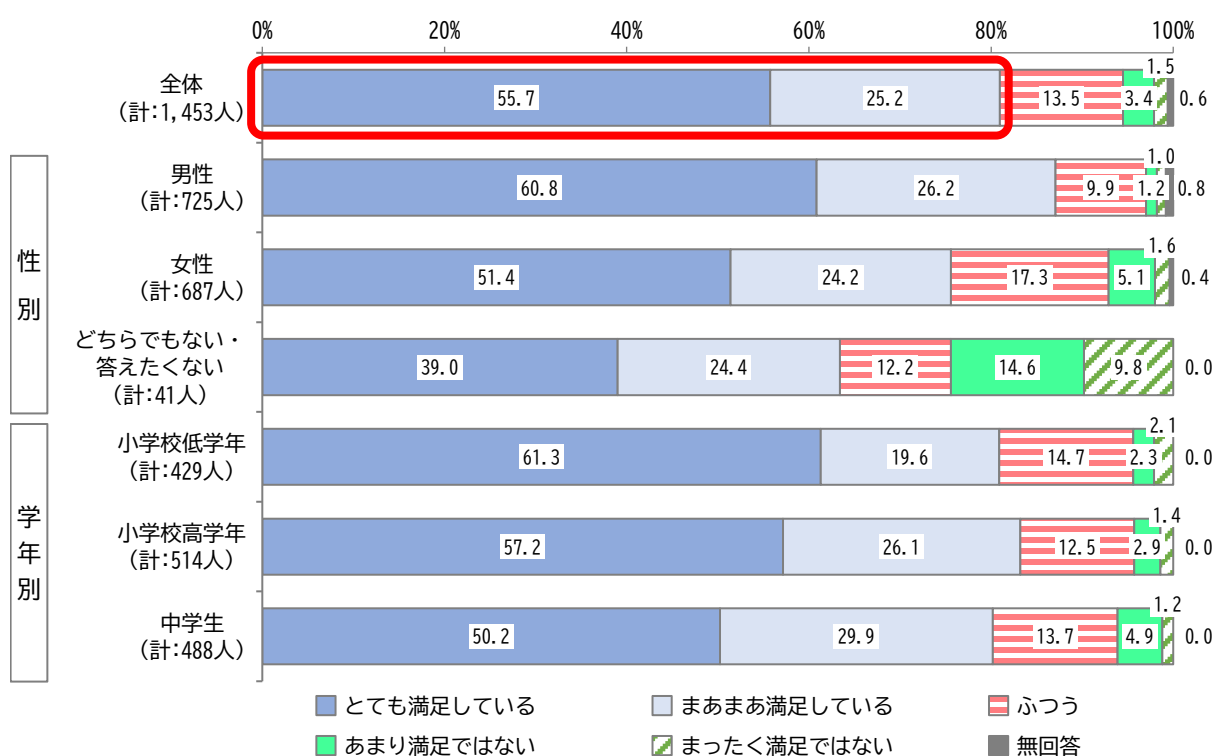
●仲の良い友だちが 10 人以上いるこどもは 62.5%



問 17 友達関係に満足していますか。

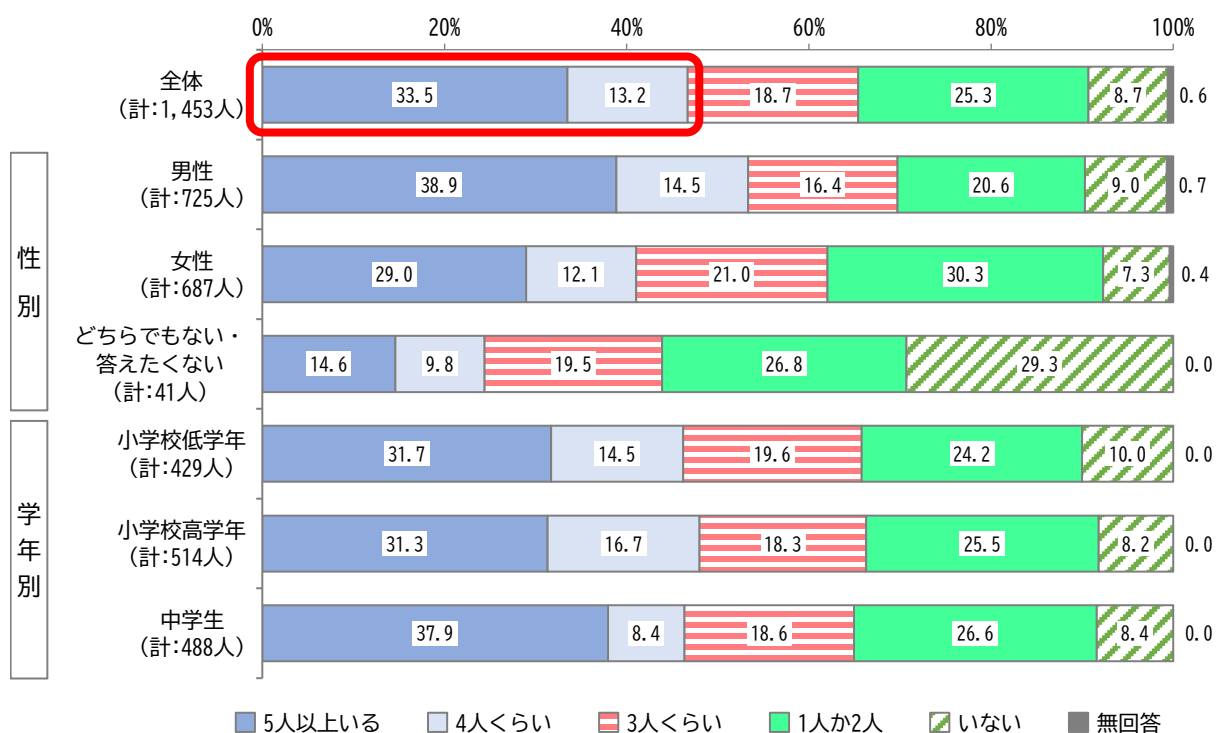
●友達関係に満足しているこどもは 80.9%

※「とても満足している」と「まあまあ満足している」と回答したこどもの割合



問 18 困ったときに相談できる友だちはいますか。

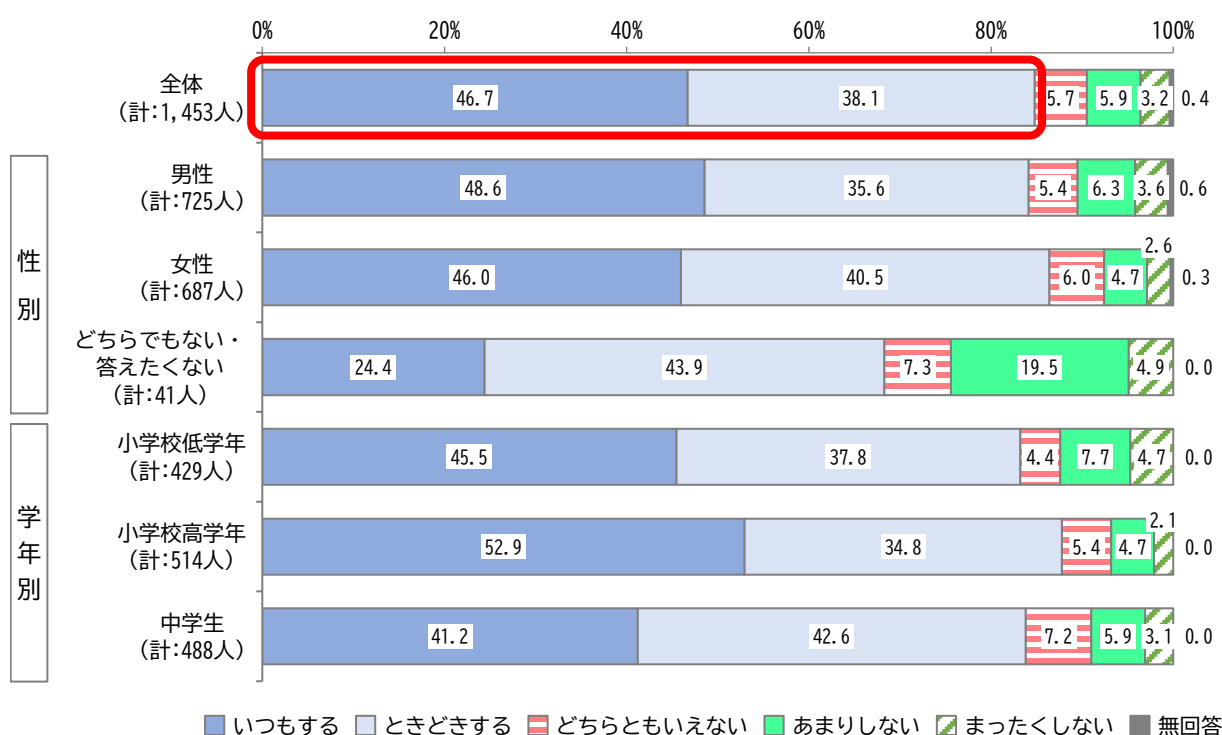
●困ったときに相談できる友だちが5人以上いるこどもは33.5%



問 19 近所の人とあいさつをしますか。

●近所の人とあいさつをしているこどもは84.8%

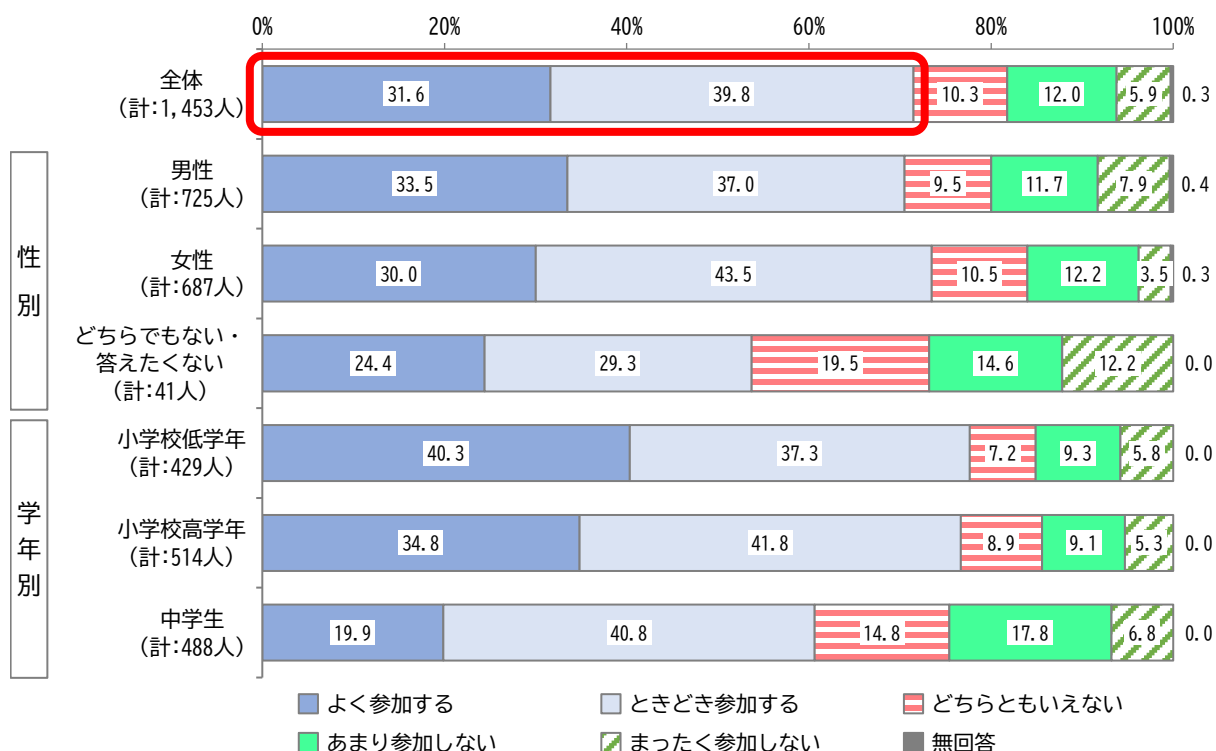
※「いつもする」と「ときどきする」と回答したこどもの割合



問 20 地域の行事（イベントやお祭り、掃除）などに参加していますか。

●地域の行事などに参加しているこどもは 71.4%

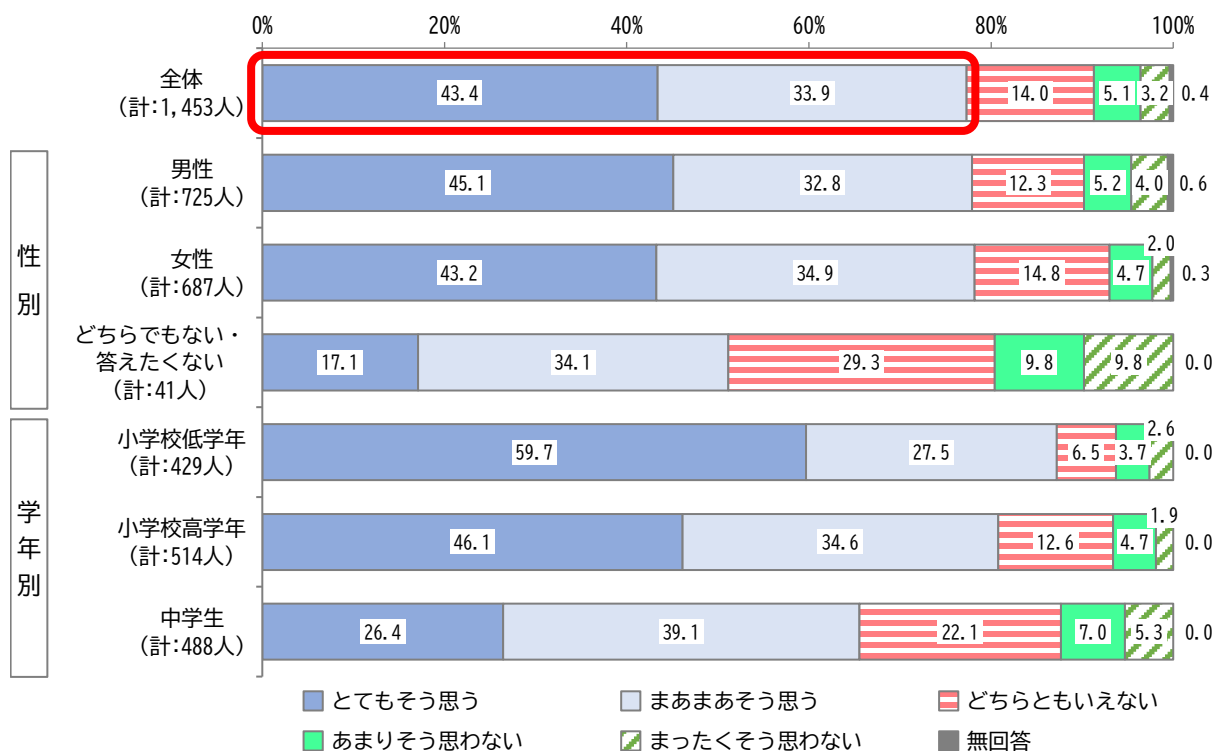
※「よく参加する」と「ときどき参加する」と回答したこどもの割合



問 21 地域の大人の人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。

●地域の大人の人が自分たちを見守ってくれていると感じているこどもは 77.3%

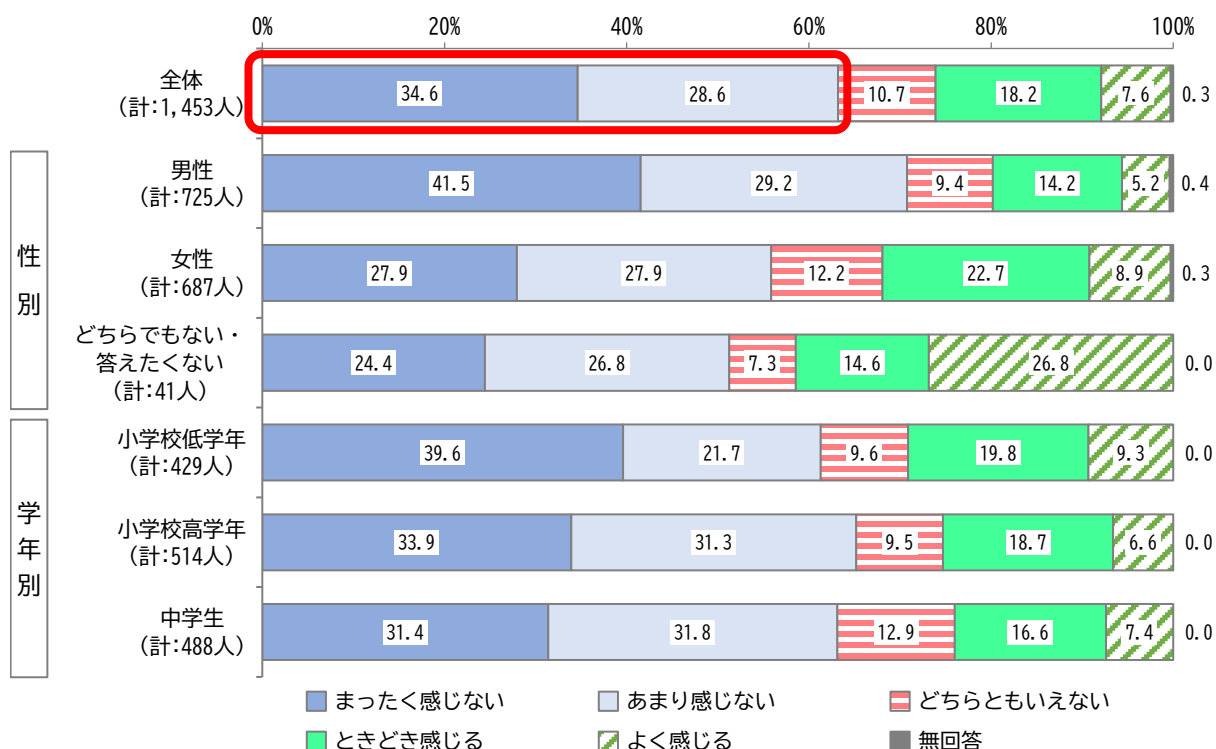
※「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合



問 22 ふだん、さびしいと感じることはありますか。

●ふだん、さびしいと感じていないこどもは 63.2%

※「まったく感じない」と「あまり感じない」と回答したこどもの割合

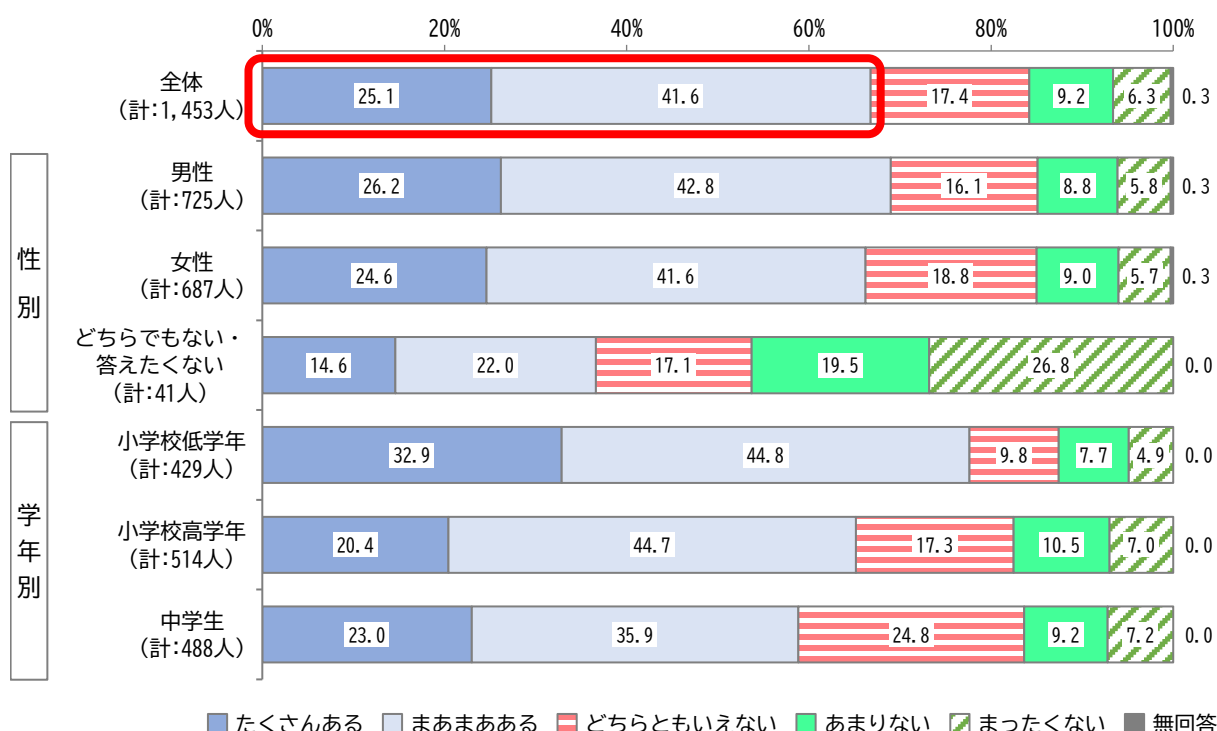


6 自分らしさ

問 23 自分には、よいところがあると思いますか。

●自分には、よいところがあると思うこどもは 66.7%

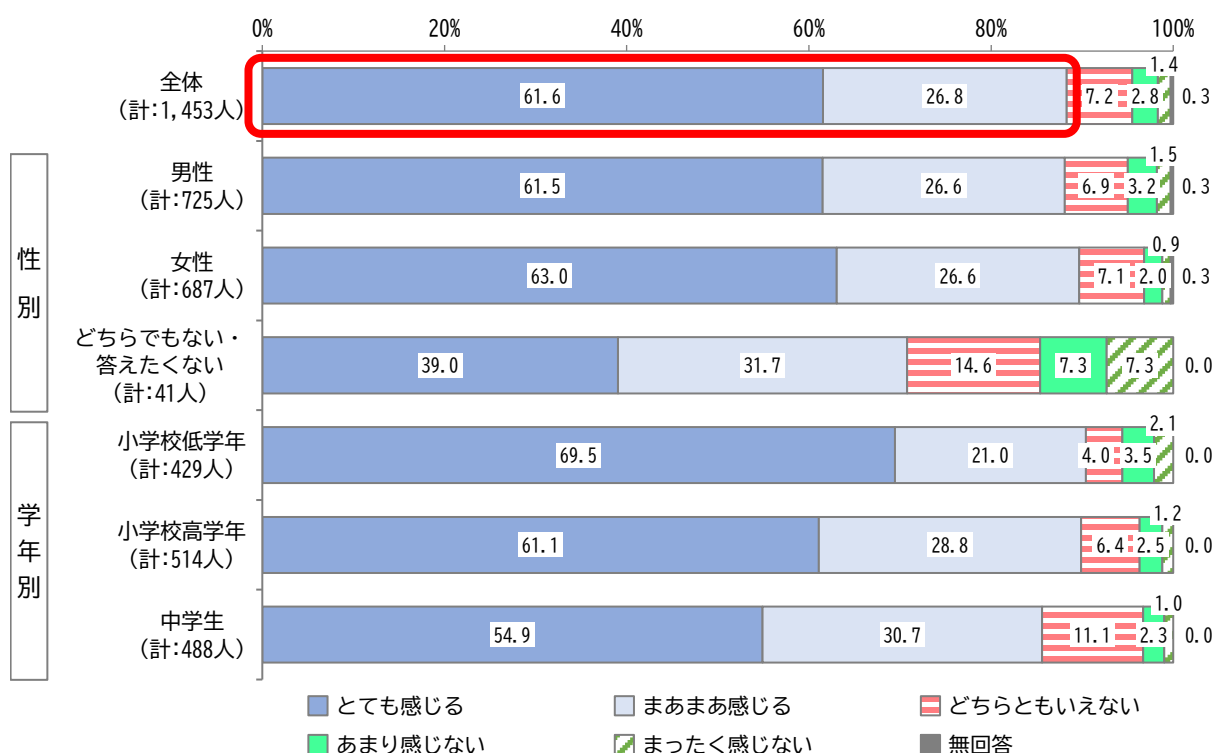
※「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合



問 24 家族から愛されている（大切にされている）と感じますか。

●家族から愛されている（大切にされている）と感じているこどもは 88.4%

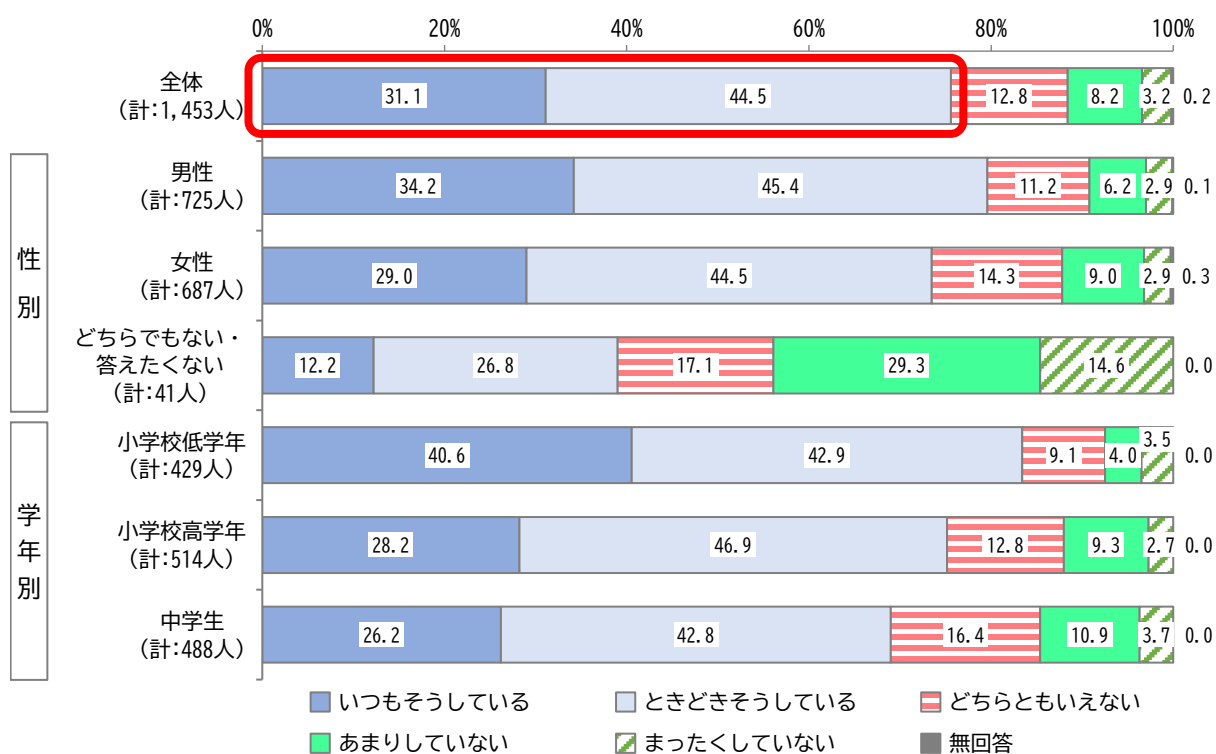
※「とても感じる」と「まあまあ感じる」と回答したこどもの割合



問 25 難しいことでも、自分から進んでチャレンジしていますか。

●難しいことでも、自分から進んでチャレンジしているこどもは 75.6%

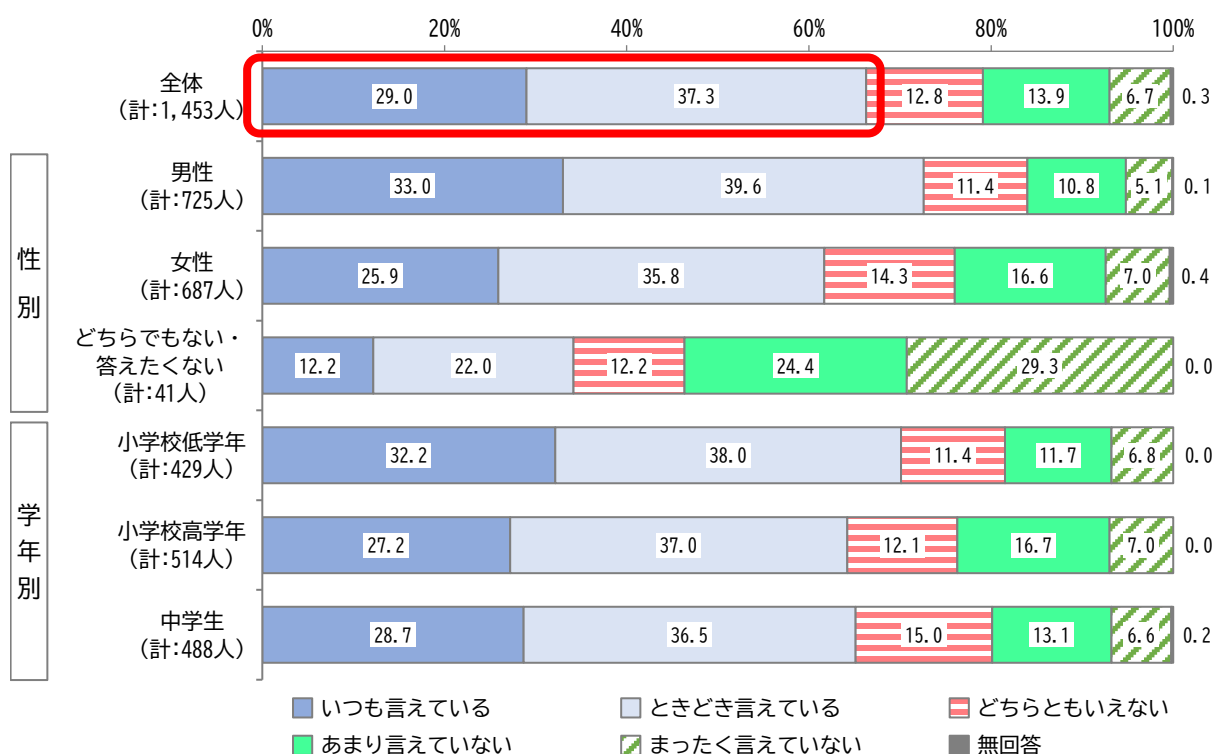
※「いつもそうしている」と「ときどきそうしている」と回答したこどもの割合



問 26 自分の思ったことをはっきりとすることができますか。

●自分の思ったことをはっきりとすることができるこどもは 66.3%

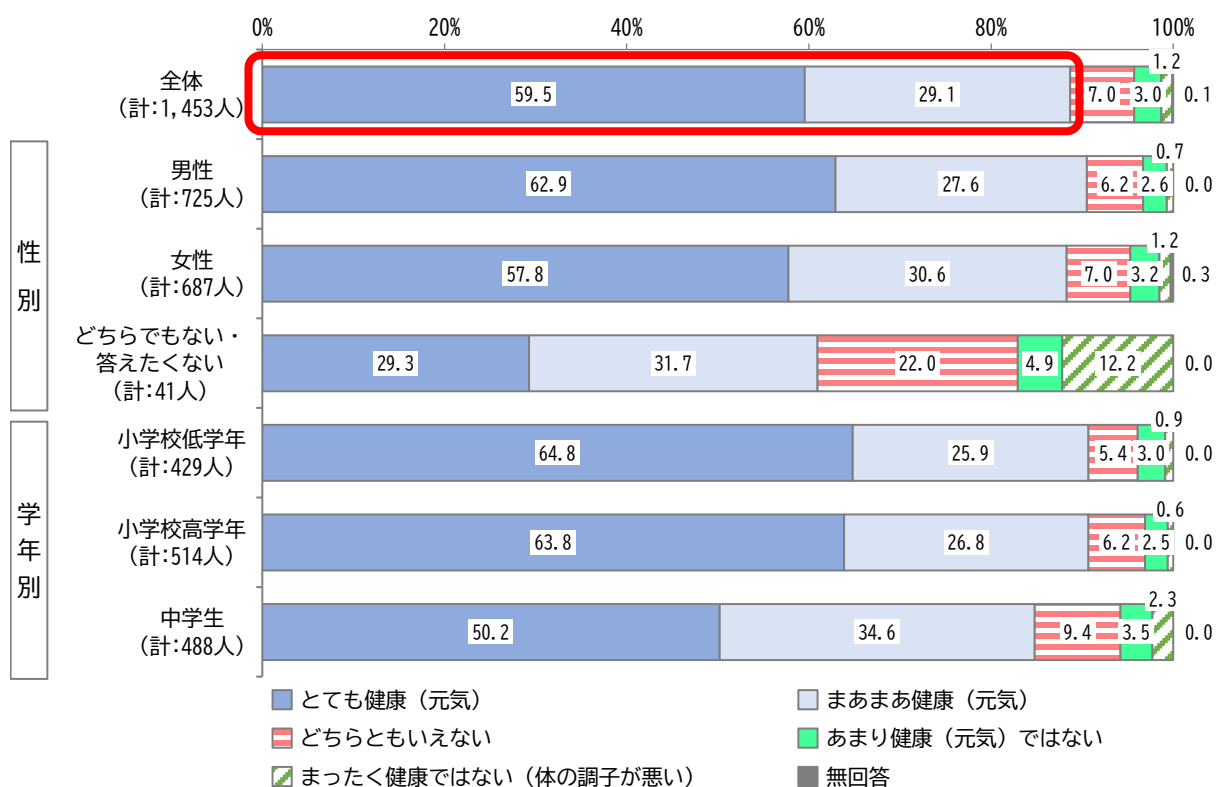
※「いつも言えている」と「ときどき言えている」と回答したこどもの割合



問 27 健康（元気）ですか。

●健康（元気）と回答したこどもは 88.6%

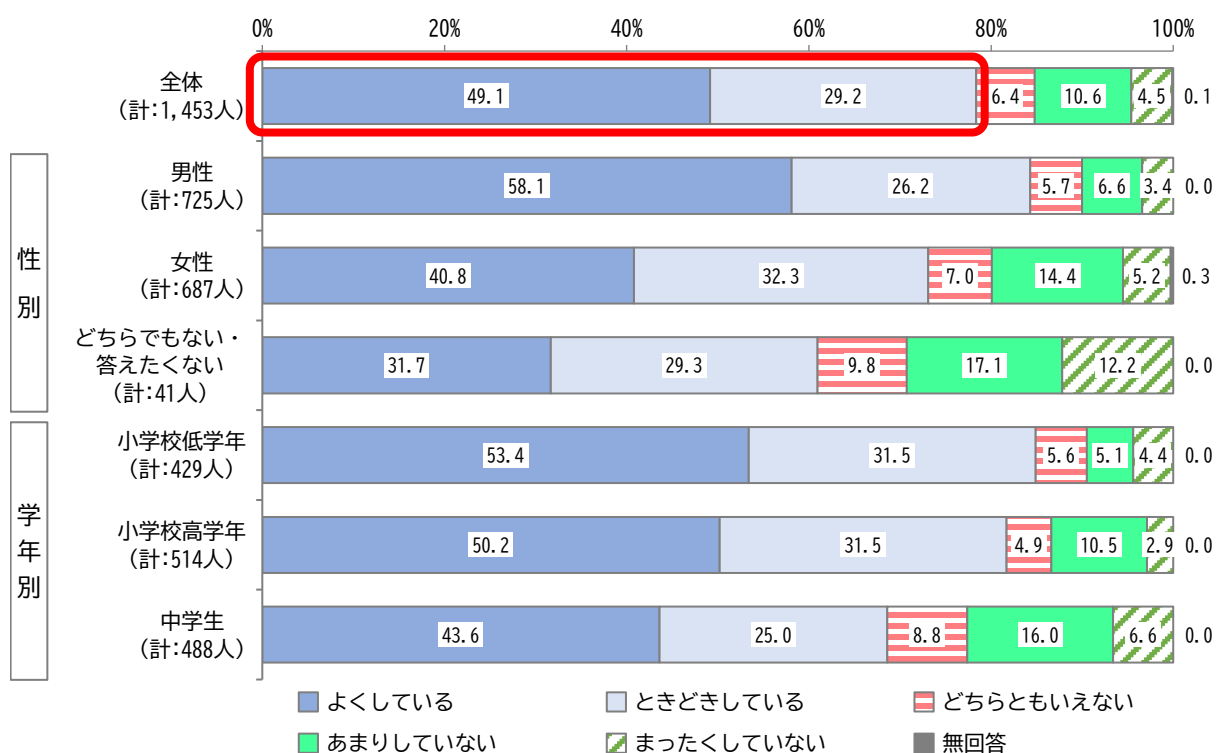
※「とても健康（元気）」と「まあまあ健康（元気）」と回答したこどもの割合



問 28 スポーツや運動をしていますか。

●スポーツや運動をしているこどもは 78.3%

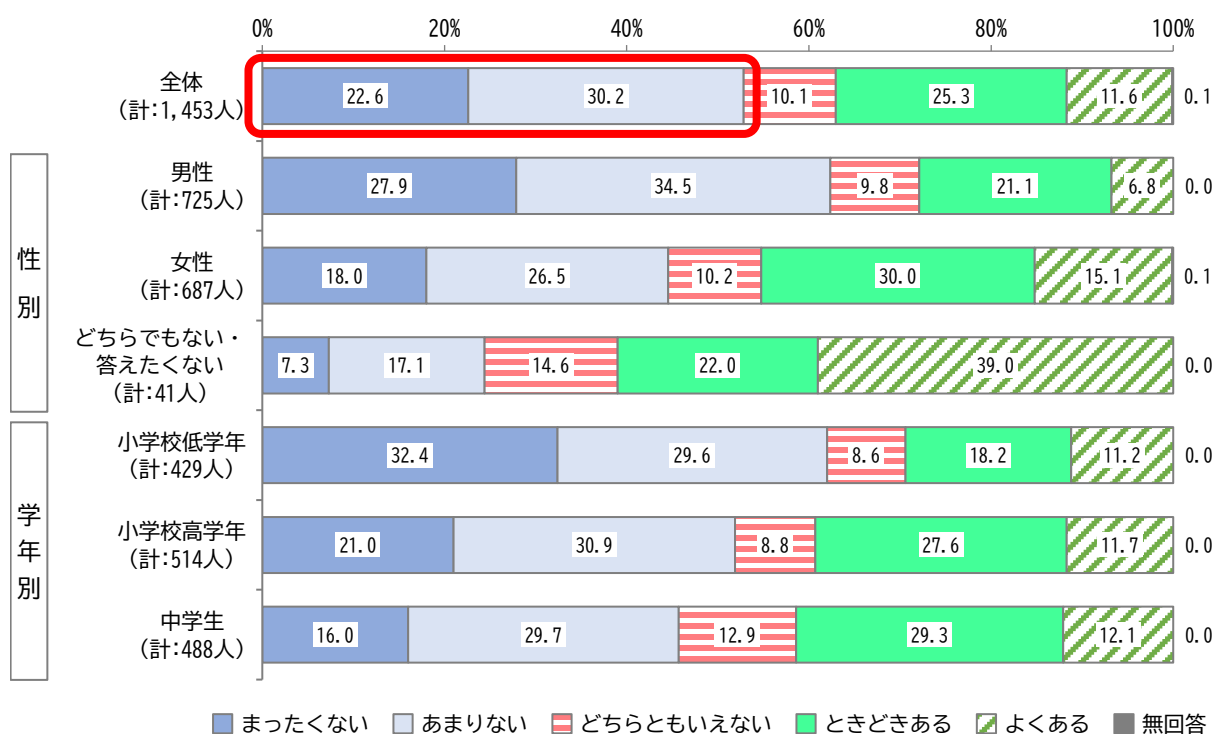
※「よくしている」と「ときどきしている」と回答したこどもの割合



問 29 心がモヤモヤして、元気がでないときがありますか。

●心がモヤモヤして、元気がでないときがないこどもは 52.8%

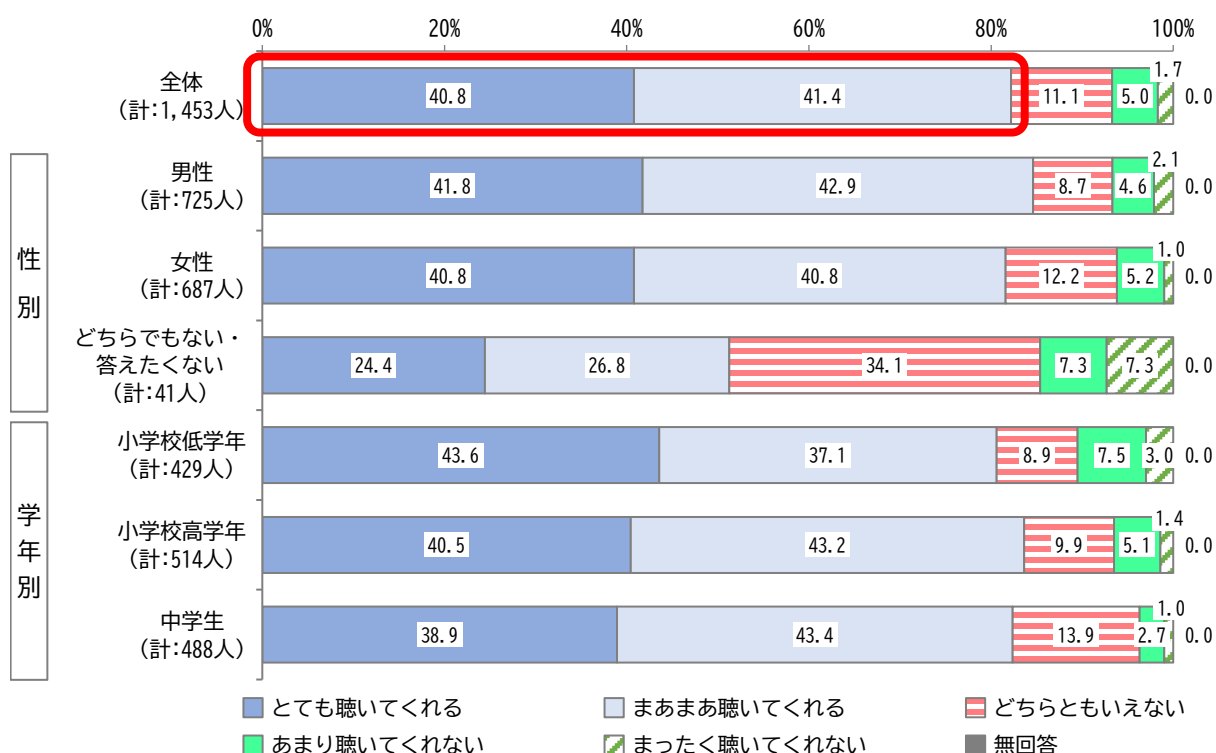
※「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合



問 30 まわりの人は、自分の意見を聞いてくれますか。

●まわりの人は、自分の意見を聞いてくれると思うこどもは 82.2%

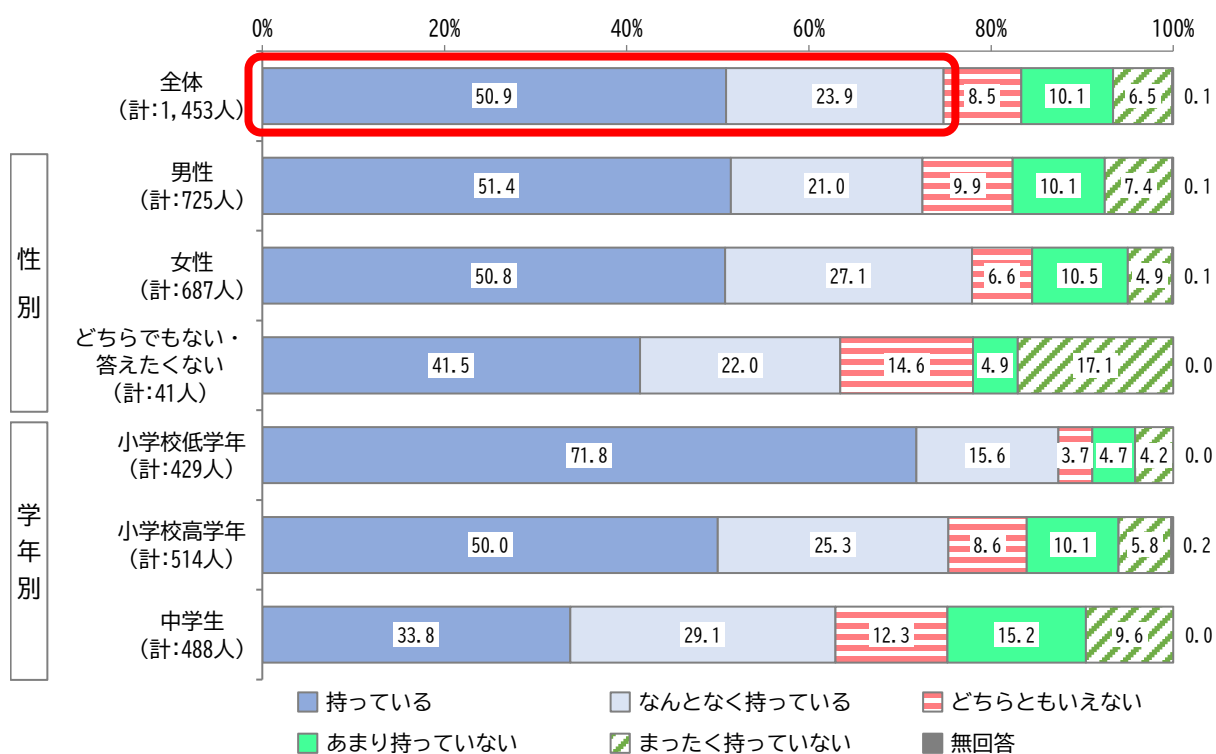
※「とても聴いてくれる」と「まあまあ聴いてくれる」と回答したこどもの割合



問 31 将来の夢や目標を持っていますか。

●将来の夢や目標を持っているこどもは 74.8%

※「持っている」と「なんとなく持っている」と回答したこどもの割合



7 将来、養老町でやりたいこと（自由記述）

問 32 将来、養老町でやりたいことはありますか。（自由記述）

（１）職業

小学１年生

ケーキ屋さん／宇宙飛行士

小学２年生

YouTuber／肉屋／警察官の音楽隊／養老鉄道の運転手／養老町でケーキ屋さん／学校の先生

小学３年生

教師／役場の人／養老町でプロ棋士／養老町でお医者さん／養老町でプロサッカー選手

小学４年生

保育士／養老町で教師／養老町でパン屋／養老町役場で働く／陸上選手／科学者／プログラマー

小学５年生

養老鉄道の運転手／先生／病院の先生／絵師／古着屋さん／保育士／図書館にいる人／農業

小学６年生

養老町に携わる仕事／養老町内の学校の教師／ネイルサロン／イラストレーター

中学１年生

薬剤師／家庭教師

中学２年生

養老町をより良くできるような仕事／養老町にある職場に入り、色々な所で働く／農業

中学３年生

保育士／建築家／町長／ピアノの先生／バスケットボールのコーチ／養老町役場で働く

（２）職業以外

小学１年生

たくさん学びたい／遊び場がほしい／養老町で子育てがしたい／新しい学校がほしい

小学２年生

公園を作る／養老町を広くする／養老温泉に入りたい

小学３年生

人助けをしたい／いじめのない養老町にしたい／養老町を綺麗にしたい／グルメフェス

小学４年生

養老町全員で運動会／秋祭りがしたい／住人を増やしていく／養老町の人気の品物を増やす

小学５年生

養老町の活性化／小学校や中学校の学費完全無償化／人口を増やす／農家の人たちを増やしたい

小学６年生

古い慣習をなくして新しくする／選挙に投票に行きたい／公園を増やす／元気な養老町にしたい

中学１年生

養老町にある観光資源を生かして、活気のある街を作ってほしい／職場体験／公園を多くしたい

中学２年生

他校との交流／養老町で暮らしたい／少子高齢化対策をする／イベントを開きたい

中学３年生

養老町の特産物を生かしたイベント／養老町の環境を守る活動／地域おこし／養老町を第二の東京

※回答のあったものから一部を抜粋しています。